

令和3年度使用教科用図書調査研究報告書

中 学 校 用

令 和 2 年 7 月

千葉市教科用図書選定委員会

目 次

| | |
|------|----|
| 国 語 | 1 |
| 書 写 | 5 |
| 地 理 | 9 |
| 歴 史 | 13 |
| 公 民 | 19 |
| 地 図 | 24 |
| 数 学 | 27 |
| 理 科 | 33 |
| 音楽一般 | 38 |
| 器楽合奏 | 41 |
| 美 術 | 44 |
| 保健体育 | 48 |
| 技 術 | 52 |
| 家 庭 | 56 |
| 英 語 | 60 |
| 道 徳 | 65 |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【国語】

学習指導要領における各教科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査の調査結果から、国語においては、ほとんどの領域において、全国平均正答率と同程度であり、概ね良好な状況である。しかし、以下のような課題が明らかになった。

- ・書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすく分かりやすい文章にすること。
- ・文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつこと。
- ・「何のために学ぶのか」、「実際の社会で何の役に立つのか」という学ぶ意義の実感が十分でないこと。
- ・「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしている」についての肯定的な回答率が全国平均を下回っていること。

以上の課題を踏まえ、具体的には、以下の4点を意識した授業づくりが求められる。

- (1) 相手意識・目的意識を明確にした言語活動を展開すること。
- (2) 学習材を通して、つけたい力や学習の目当て、学習過程が明確に示されていること。
- (3) 何ができるようになったが実感され、次の学習に生かすことができるよう、振り返りの場面があること。
- (4) 学習活動によって身に付く知識・技能・思考力・判断力が実生活に結び付くものであること。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 生徒の主体的・対話的で深い学びの学習を促す学習内容が示されていること。
- (3) 学習のねらいやゴールが明確に示されているとともに、基礎・基本の定着や思考力・判断力・表現力の育成など確かな学力を身につけるため、見直しをもって学習が進めていけるような工夫があること。
- (4) 言葉による見方・考え方を働かせて、言語活動を通して言語能力の育成を図ることができるよう配慮されているもの。
- (5) 学びの基礎となる読書力の向上を図り、読書に親しませ、学びへの動機づけと幅広い知識と語彙の習得に向けて図書館等の利用を促すよう配慮されているもの。
- (6) 情報の扱いに関する技能を高めるために、文章で表された情報を的確に理解し、自分の考えを形成していけるような内容であること。
- (7) 指導内容は、系統的・段階的につながっていて繰り返しながら学習し、資質・能力を育成していけるよう工夫されているもの。

国語の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領国語科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【国語科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」や「千葉市学校教育の課題」等の本市の教育施策の指針に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

| | | | |
|---------------|---|--------|--|
| | 発行者 | 2 東京書籍 | 15 三省堂 |
| 書名 | 新しい国語 | | 現代の国語 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 各教材を「目標」・「問いかけ」から「振り返り」という流れで構成している。また、課題解決的な言語活動を設けることで、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 様々な現代的な諸課題が取り上げながら、他教科や生活で必要となる言語能力が育つ内容となっている。他教科の学習内容と関連がある題材をマークで示す工夫がなされている。</p> <p>(3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう、各教材で身に付ける力を「言葉の力」として明示し、それぞれの領域で系統的に積み上がるよう配置され課題解決的な学習を重視した単元構成となっている。</p> | | <p>(1) 「学びの道しるべ」によって学習の流れを明確にしている。また、対話・交流・共有によって学習を進めていくことで、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 様々な現代的な諸課題が取り上げられ幅広い資質・能力を育成できる題材設定となっている。情報と情報との関係を捉えたり、考えを整理したり深めたりする方法が示されている。</p> <p>(3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう、思考や表現によって作られた考えを対話によって理解し合い、より創造的な合意を生み出す学習の流れを重視した単元構成になっている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 多様な言語活動、読書活動の充実、学習意欲を高め確かな学力向上を図る題材が配列され、本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。発達段階に応じた言葉の力を深めるよう年間の学習過程が明示され、記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 学習を通して地域の特性や文化について考えさせるような話題や題材が配置されている。</p> <p>(4) 巻末に3年間の「言葉の力」と「学びを支える言葉の力」として、本編の学習に役立つ資料を示し、実態に応じた指導の配慮がされている。</p> | | <p>(1) 豊かな言語活動、読書活動の充実、図解を用いる等確かな学力を育む工夫がなされ本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。思考の方法を含む年間の学習過程が発達段階に応じて明示され、記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 地域の特色や自然に触れ、身近な地域について関心を高めるような話題や題材が配置されている。</p> <p>(4) 巻末に、本編の参考になる資料を示し、自学自習にも役立ち、繰り返し活用できるような指導の配慮がされている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 印刷は鮮明で、生徒の色覚特性等に対する配慮もされている。小学校の教科書体を意識した独自の明朝体・ゴシック体を使用している。</p> <p>(2) 全学年B5判で、耐久性等に配慮されている。独自のマークを付することで、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p> | | <p>(1) 印刷は鮮明で生徒の色覚特性等に対する配慮もされている。点画の方向に配慮した独自の明朝体・ゴシック体・教科書体を使用している。</p> <p>(2) 全学年B5判で、耐久性等に配慮されている。QRコードを付すことでデジタルコンテンツを利用可能としている。</p> |

| | 発行者 17 教育出版 | 38 光村図書出版 |
|---------------|--|--|
| 書名 | 伝え合う言葉 中学国語 | 国語 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 単元の構成と学びを進める七つのキーワードの設定や、学習内容を明確化する「学びナビ」・「ここが大事」の設定により、主体的・対話的で深い学びを実現できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 様々な現代的な諸課題が取り上げられ自らの問題意識を高める題材が設定されている。他教科において、学んだ内容を生かす観点、能力の育成に必要な思考の方法等が示されている。</p> <p>(3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう、活動の過程と重点を明確に示すことで、自らが学習の方法や内容を振り返って学びを自覚化し、課題解決へ向かう能力を育成する単元構成になっている。</p> | <p>(1) 「見通しをもつ」から「振り返る」という学習の流れを明確にしている。学習課題に個の活動と集団での活動を設定することで、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 様々な現代的な諸課題が取り上げられ他教科などとの関連が図れるような題材学習活動が設定されている。他教科に応用できる思考法や情報の可視化の方法が示されている。</p> <p>(3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう、生徒の主体性をもとにしながら、学びや思考を支える語彙、生きて働く知識及び技能の習得、論理的思考力や判断力の向上を目指した単元構成になっている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 豊かな言語活動、読書活動の充実、現代的課題を取り入れた確かな学力を育む題材が配列され、本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。自己学習力を育むよう、発達段階に応じた多様な文章表現がなされ、記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 地域の自然に触れ、自分たちの生活とどのようにつながっているかを考えさせる話題や題材が配置されている。</p> <p>(4) 本編や巻末に様々な学習場面に応える補充的・発展的な課題や資料を示し、実態に応じた指導の配慮がされている。</p> | <p>(1) 多様な言語活動、読書活動の充実、思考力・判断力・表現力等を育む質の高い題材が配列され、本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同領域の単元が置かれ、系統的・螺旋的に発達段階に応じた学びが深まるように配列されている。年間の学習過程が明示され、記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 地域の文化や言葉に触れ、身近な地域について考えさせる話題や題材が配置されている。</p> <p>(4) 巻末に「学習を広げる」として、学年に応じた学習に役立つ資料を示し、日常生活に広げて活用できる指導の配慮がされている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 印刷は鮮明で、生徒の色覚特性等に対する配慮もされている。読みやすさに配慮したユニバーサルデザイン書体を使用している。</p> <p>(2) 全学年B5判で、耐久性等に配慮されている。独自のマークを付すことで、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p> | <p>(1) 印刷は鮮明で、生徒の色覚特性等に対する配慮もされている。読み易さに配慮した独自の明朝体・ゴシック体を使用している。</p> <p>(2) 全学年B5判で、耐久性等に配慮されている。二次元コードを付すことでデジタルコンテンツを利用可能としている。</p> |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【書写】

学習指導要領における各教科の目標

- (1) 中央教育審議会における改善の基本方針の方向性を検討するワーキンググループでは、書写に関して「書写が書写で終わるのではなく、いろいろなところに波及し応用されていくことが今後の書写教育にとって大切である。」と提言されている。
- (2) 新学習指導要領では、書写は従来の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」から、内容の「知識・技能」の(3)「我が国の言語文化に関する事項」の中の一項目として位置付けられることとなった。これを受けて中学校学習指導要領解説国語編では、書写に関する事項の内容を理解し使うことを通して「各教科の学習活動や社会生活における言語活動に役立つ書写の能力を育成すること」が求められている。
- (3) 指導事項には、主体的な学習がなされるように系統的に示されている。
具体的には、第1学年では「字形・文字の大きさ・配列を理解して楷書で書く」「基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書く」、第2学年では「読みやすく速く書く」「楷書・行書を選んで書く」、第3学年では「効果的に文字を書く」といった文言で示されている。
- (4) 第3学年には「身の回りの多様な表現を通して、文字文化の豊かさに触れる」とあり、我が国の言語文化の認識やそれらに親しむ態度の育成をめざす事項もある。高等学校芸術科書道への発展も見通して指導にあたりたいものである。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

- 千葉市の生徒の国語の学力は、千葉県標準学力検査において中学2年生は千葉市の平均正答率が県平均正答率を上回っている。また、全国学力学習状況調査では、千葉市の平均正答率が全国・千葉県・大都市の平均正答率とほぼ同水準である。課題として、学ぶ意欲を向上させる工夫・改善があげられる。
- 書写に関しては、各書写展への応募状況や日常の学習活動での掲示物等の様子から、生徒の文字に対する意識は比較的高いと思われる。これからも、毛筆・硬筆指導において、文字を整えて書く意識の指導を継続的に行っていくことが大切である。
- 今後は今まで以上に他教科や領域と関連させながら、目的や必要に応じて適切に書く場面等を位置づけ、各教科の学習活動や日常生活・社会生活に生かすことのできる書写力を高めるための指導を意図的・計画的に行っていくことが課題である。

求められる教科用図書の特色

- (1) 書写の基礎・基本の習得が理解しやすいように表現・解説されているもの。
- (2) 書写学習の目的や進め方がわかりやすく、主体的な学びを支えることができるもの。
- (3) 書写の技能を様々な学習場面で生かせることを実感できるもの。
- (4) 習得したことが日常生活へのつながりや広がりとして実感でき、社会生活の中での実践に結びつくもの。

書 写 の 観 点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領国語科の第2「各学年の目標及び内容」の2(3)「我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。」のウ又はエ「書写に関する次の事項を理解し使うこと。」に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【書写に関する事項を理解し使うこと】

○第1学年

ア 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。

イ 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書くこと。

○第2学年

ア 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。

イ 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くこと。

○第3学年

ア 身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くこと。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」や「千葉市学校教育の課題」等の本市の教育施策の指針に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 書 写 】

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 15 三省堂 |
|---------------|---|--------|---|
| 書名 | 新しい書写 一・二・三年 | | 現代の書写 一・二・三 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 身近な硬筆文字から課題を見出すことで主体的な学びができるよう構成されており、学んだことを説明する対話的活動を取り入れることで確かな理解へとつなげている。また、学んだことを生活の中で活用することで深い学びを実現できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 国語の教材が多く取り入れられ、連携して授業を組むことができるように工夫がされている。また、他の教科や特別活動等での「書いてまとめたり伝えたりする」活動との関連にも積極的な配慮がされている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に即して、学習のねらいや学習過程が明確に示されている。単元の重要学習事項と関連する既習事項が示され、基礎・基本が身に付くように適切に取り上げられている。</p> | | <p>(1) 教材ごとに「目標」と「振り返り」が設けられ、生徒自身の主体的な学びを引き出す構成になっている。また、日常生活や社会生活で役立つ実践的な力の定着を図るため、学習したことを硬筆で繰り返し練習し、学びが確かなものとなるよう工夫されている。</p> <p>(2) 他の教科の学習や社会生活の中で活用できる教材が積極的に取り入れられている。また、高等学校の学習につながる内容も紹介され、書写・書道に関する幅広い興味をもつきっかけとなるように配慮されている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に即して、学習目標や当該教材で学習すべき重要事項が明確に示されている。毛筆の学習後に硬筆でも繰り返し練習することで、学習内容の習得を促す工夫がされている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 学習の進め方を明確に示し、書写で学んだことが役立つ場面を示すことで、生徒の学習意欲を高める工夫をしている。文字文化の鑑賞を取り入れており、本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 強調する箇所の工夫した提示や図があり、わかりやすい。様々な書式例を挙げ、基礎・基本的事項を効果的に習得できるように配慮されている。</p> <p>(3) 地域行事や学校行事など、日常生活に関わる資料を示すことで、課題を実感的に捉えたり、理解を深めたりすることにつなげている。</p> <p>(4) 基本の点画の書き方や字形の整え方の示し方が丁寧である。また、課題意識を高めさせるための配慮があり、生徒自身が留意すべき点を意識しながら学習できるようになっている。</p> | | <p>(1) 学習の流れを明確に示し、随所に書き込み欄を設けることで、生徒が主体的に学べる工夫をしている。また、文字文化の豊かさにも触れており、本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 発達段階を踏まえた単元の基本構成が明確である。硬筆・毛筆両方において、段階的に学習できるよう、バランスよく配置されている。</p> <p>(3) 地域の魅力をまとめた情報誌づくりへの取組や地域のポスターの文字への着目など、日常生活と書写を結び付けた活動を取り入れている。</p> <p>(4) 書き方のポイントを明確化し、具体的な字形例を示している。硬筆のなぞり書きを多く取り入れ、特徴を理解して自力で繰り返し書くなど、書いて身に付ける学習形態を重視している。</p> |
| 造本 | <p>(1) 生徒の色覚特性等について配慮されている。硬筆・毛筆文字の印刷については、濃度や色見を調整し、本物に近く、見やすいものになっている。</p> <p>(2) 全学年A B判で、資料性の高い大きな図版となっている。毛筆の手本は、半紙と同じ縦横比で提示されている。独自のマークを付して、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p> | | <p>(1) 生徒の色覚特性等について配慮されている硬筆・毛筆文字の印刷については、濃度の調整や罫線の使い方に配慮され、見やすいものになっている。</p> <p>(2) 全学年B 5判で、軽量化に配慮されている。毛筆の手本は、半紙と同じ縦横比で提示されている。QRコードを付して、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p> |

【 書 写 】

| | 発行者 | 17 教育出版 | 38 光村図書出版 |
|---------------|-----|---|--|
| 書名 | | 中学書写 | 中学書写 一・二・三年 |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 主体的・対話的な学びを実現するために学習手順を明確化し、具体的な手立てを示している。毛筆で学習した行書や仮名の書き方を、硬筆の他字に応用できる教材となっており、実社会での活用を視野に、より深い学びとなるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 国語だけでなく他の教科と関連した学習内容を豊富に位置付け、様々な書く活動が、他教科との横断的な学習の充実につながるよう工夫されている。また、学校行事や社会生活に生きる内容との関連を積極的に図っている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に即して、学習の目標や系統の見通しが明示されている。基本点画の書き方や字形の整え方等の書写の基礎・基本を確実に身に付ける基礎・基本の学習が、確実に身に付くよう適切に取り上げられている。</p> | <p>(1) 見通しをもって主体的に学べるよう、学習の目標や進め方、重点を明示している。対話を通して思考力・判断力・表現力等を養うために、考え、話し合う活動を設定している。深い学びの実現に向け、毛筆での学習が硬筆に生きるよう工夫されている。</p> <p>(2) 国語を中心に他の教科にも関連した教材を生かして書写の資質・能力が育まれるようによく工夫されている。また、学校生活や日常生活の中で活用できる書写の技能の育成にもよく配慮されている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に即して、学習のねらいや留意点が明確に示されている。書写の基礎・基本を確実に身に付けるために、毛筆の学習を生かして硬筆で書く活動を豊富に位置付けている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 課題解決型の学習を取り入れ、学習の進め方を明確に示すことで、生徒が主体的に学習できるようによく工夫している。伝統的な文字文化に触れており、本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 学習目標が、系統的に考えられ、既習事項である基本点画を丁寧に示している。毛筆学習での学びを硬筆学習で振り返る工夫がなされている。</p> <p>(3) 地域社会や学校生活との関連を意識した資料を提示することで、書写の学習を日常生活に生かせるようよく配慮されている。</p> <p>(4) 日常生活の中で実践的な技能を身に付けるとともに、選択教材や補充教材を設けることで、一人一人の習熟度や課題に応じて学習を主体的に進められるよう、工夫がなされている。</p> | <p>(1) 随所に書き込み欄を設けることで、主体的に学べる工夫をしている。学習したことを日常に生かせるよう配慮している。多様な文字文化に触れており、本市の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 書写ブック（別冊）では、毛筆学習が硬筆学習に生かせるよう配列されている。単元目標が大きく示され、何を学習すべきかが明確である。</p> <p>(3) 学校行事の立て看板の文字の工夫や学校の魅力を冊子にまとめる活動など、書写の力を生かして地域に発信する活動を取り入れている。</p> <p>(4) 小学校での既習事項をイラストや図解を交えて丁寧に示している。文字の使い分けやデザインとしての文字を数多く紹介し、発展的な学びにつなげている。</p> |
| 造本 | | <p>(1) 生徒の色覚特性等について配慮されている硬筆・毛筆文字の印刷については、濃度が調整され、自然な筆使いの学びやすいものとなっている。</p> <p>(2) 全学年A B判で、資料性の高い大きな図版となっている。毛筆の手本は、半紙と同じ縦横比で提示されている。独自のマークを付して、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p> | <p>(1) 生徒の色覚特性等について配慮されている硬筆・毛筆文字の印刷については、書きぶりや部分の形が統一され、学びやすいものとなっている。</p> <p>(2) 全学年B 5判で、軽量化に配慮されている毛筆の手本は、半紙の原寸大で提示されている。QRコードを付して、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p> |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【 社会（地理的分野） 】

学習指導要領における各教科の目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

令和元年7月発行「平成30年度千葉市学力調査報告書」によると、本市生徒（中2）は、社会科の観点別達成率において、「関心・意欲・態度」で2.7ポイント、「知識・理解」で2.6ポイント、県平均正答率を下回っている。また領域別に見ても「世界から見た日本」及び「日本の諸地域」の2領域で、県平均正答率を下回っており、ここ数年良好であった地理的分野には課題が見られる。

各領域を問題の内容別に見ると、世界や千葉の地域的特色や日本の農業についての資料活用は、他領域に比べ良好である。一方で世界や日本のエネルギー問題や気候、日本列島の属する造山帯名を問う設問において無答や誤答が比較的多く、基礎的・基本的な知識の習得に課題が見られる。また、地形図の読み取りは、概ね良好であるが、グラフを読み取る技能や文章で表現する設問において課題がある。

このような状況から、基礎的・基本的な知識や技能の習得及び活用を図るとともに、様々な資料から必要な情報を読み取り、地理に関わる事象を多面的・多角的に考察させたり、地理的な見方や考え方を働かせ、根拠を持って適切に表現させたりする学習を継続的に行う必要がある。

また関心・意欲・態度の向上には、生徒の学びたいという意欲を継続していくために、単元を貫く問いの設定、対話を意識した授業構成を行うこと、ねらいを明確にした学習を行うとともに、日常的な素材や地域教材を活用していく必要がある。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
 - ・基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力を育成するとともに、主体的に学習するための工夫がされていること。
 - ・主体的・対話的で深い学びを実現することのできる内容が系統的に配列されていること。
 - ・社会事象の地理的な見方・考え方を育み、課題を追求したり、解決したりする学習を実現できる内容が系統的に配列されていること。
- (2) 地図や写真、図表などの資料が多様で、内容や分量が適切であるとともに、そこから課題を設定し、見通しを持って主体的に学習を進めることのできる工夫がされていること。
- (3) 生徒の意欲や関心に応じて、補充的、発展的な学習が可能であること。
- (4) 歴史的分野及び公民的分野との関連に配慮していること。

社会(地理的分野)の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう、工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標や地理的分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【地理的分野の目標】

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる諸課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」や「千葉市学校教育の課題」等に示す目標や課題に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文字表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりを持ったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるように配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 社会 地理的分野 】

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 17 教育出版 |
|---------------|-----|--|--|
| 書名 | | 新しい社会 地理 | 中学社会 地理 地域にまなぶ |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、各単元末で対話的学習が行われるよう配慮している。</p> <p>(2) 「教科関連マーク」を例示し、他教科との教科横断的な広がりを考慮しながら内容を適切に取り上げている。</p> <p>(3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則し、その単元で探究する課題が明確であり、その課題を「つかむ・追究する・解決する」の学習過程を通して、広い視野に立って諸地域の地理的な特色を理解できるよう構成されている。</p> | <p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向け対話的な学習を進める工夫している。</p> <p>(2) 単元末において多様な表現方法で学習を振り返る工夫がなされている。また、その単元で取り上げたテーマについて意見交換する中で、学習を深める構成となっている。</p> <p>(3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則し、社会的事象の地理的な見方、考え方を明確に示し、「つかむ・追究する・解決する」の学習過程を通して、主権者として社会に参画していくための知識や態度を育成できるよう内容を適切に取り上げている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 多様な資料から課題をつかみ、見通しをもって主体的に学習を進められるよう配慮している。また、「見方・考え方」を明確に示すことにより、深い学びにつながるよう工夫している。</p> <p>(2) 社会的事象の地理的な見方・考え方を育むよう、内容を系統的に配列している。また、学習の振り返りや対話的な活動を通して、知識・技能や思考・判断・表現の力を育む場を見開き2ページで設定されている。</p> <p>(3) 身近な地域調査の手法や地域の実態に応じた課題や将来像について考察する学習を例示し、積極的に社会に参画する意識を養うことができるようになっている。</p> <p>(4) 「見方・考え方」や「地理にアクセス」「スキル・アップ」などにより、補足的・発展的な学習に配慮している。</p> | <p>(1) 各単元の見出しにサブタイトルをつけ、見通しをもって主体的に学習を進められるように配慮している。</p> <p>(2) 社会的事象の地理的な見方・考え方を育むよう、内容を系統的に配列し、生徒の発達段階に応じた適切な文章表現となっている。対話的な学びを取り入れ、思考・判断・表現の力を育む場を設けることができるよう分量を適切に配分している。</p> <p>(3) 身近な地域調査の方法や地域の実態に応じた課題や将来像について分析・考察する学習を例示し、社会に参画する態度を養うことができるようになっている。</p> <p>(4) 「地理の窓」や「現代日本の課題を考えよう」などにより、最新の動向を取り上げ、社会と関わり続ける意欲を高める工夫がされている。</p> |
| 造本 | | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表などの印刷は鮮明で見やすく、紙質や製本も適切である。QRコードからインターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。</p> | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表などの印刷は鮮明で見やすく、紙質や製本も適切である。QRコードからインターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。</p> |

【 社会 地理的分野 】

| | | |
|---------------|---|--|
| | 発行者 46 帝国書院 | 116 日本文教出版 |
| 書名 | 中学生の地理 世界の姿と日本の国土 | 中学社会 地理的分野 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、コラム「声」を例示し、対話的学習が行われるように工夫している。</p> <p>(2) 「技能をみがく」のコーナーを設け、様々な資料を活用し、情報活用能力を育めるような内容を適切に取り上げている。</p> <p>(3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則し、社会的事象の地理的な見方・考え方を、巻頭でかみくだいて解説するとともに、写真や図表を用い疑問文形式でわかりやすく示し、「調査・分析・構想活動」を充実させることで、地域の特色を捉え、持続可能な発展を考えられるように構成している。</p> | <p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、導入として写真や図を扱うなど工夫している。</p> <p>(2) 「地理+α」や「スキルUP」のコーナーを設け、他の教科の内容を意識した教科横断的な広がりを考慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則し、社会的事象の地理的な見方・考え方を巻頭で示している。さらに、各ページにおいて、学習課題とともに見方・考え方を提示することで、地理的認識を育むよう構成されている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 導入資料に見方・考え方についてのコメントがあり、学習の見通しをもって主体的に取り組めるよう配慮している。また単元末では、段階に応じて学習が深まる構成となっている。</p> <p>(2) 社会的事象の地理的な見方・考え方を育むよう、内容を系統的に配列することで、学習の振り返りや対話的な活動を通して、知識・技能や思考・判断・表現の力を育むことが可能であり、深い学びを実現することができる。</p> <p>(3) 身近な地域調査の方法や地域の実態に応じた課題の解決に向けて構想する学習を例示し、持続可能な社会の形成に参画する態度を養うことができるようになっている。</p> <p>(4) 「未来に向けて」や「地理プラス」「地域の在り方を考える」などにより、補充的・発展的な学習に配慮している。</p> | <p>(1) 学習課題と見方・考え方を同じ場所に提示しており、主体的な学び方が定着できるよう配慮している。また、「深めよう」を設け、対話的で深い学びにつながるよう工夫している。</p> <p>(2) 社会的事象の地理的な見方・考え方を育むよう、内容を系統的に配列し、生徒の発達段階に応じた適切な文章表現となっている。「確認」で振り返りや対話的な活動を通して、知識・技能や思考・判断・表現の力を育む場を設けることができるよう分量を適切に配分している。</p> <p>(3) 身近な地域調査の手法や地域の実態に応じた課題を考察し、解決に向けて構想する学習を例示することで、社会参画への意欲を養うことができるようになっている。</p> <p>(4) 「深めよう」や「自由研究」「チャレンジ地理」などにより、補充的・発展的な学習に配慮している。</p> |
| 造本 | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表などの印刷は鮮明で見やすく、紙質や製本も適切である。QRコードからインターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。</p> | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表などの印刷は鮮明で見やすく、紙質や製本も適切である。QRコードからインターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。</p> |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【社会(歴史的分野)】

学習指導要領における各教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

千葉市教育委員会「平成30年度千葉市学力状況調査結果概要」(令和元年7月)より千葉市の生徒(中2)の社会科にかかわる状況を見ると、平均正答率は、達成率を下回る59.7%であり、達成率は0.5ポイント下回る。観点別正答率では、「関心・意欲・態度」が2.7ポイント、「知識・理解」が2.6ポイント下回っている。領域別正答率では、達成率と比較すると歴史的分野「近世の日本」は良好であるが、「開国と近代日本」は正答率、達成率ともに下回っている。

このような状況から今後の課題として、今後も社会的事象についての関心・意欲を高める工夫、歴史的分野の学習への基礎的・基本的な知識、概念や技能の習得とその活用をより一層図る必要がある。

令和2年度千葉市学校教育の課題「21世紀を拓く」中学校社会では、以下の4点について挙げている。
○生徒の学びたいという意識、主体的な学びを継続していくため、単元を貫く問いの設定、対話を意識した授業構成や教材の開発について、ねらいを明確にした授業の工夫改善を図る。

○基礎的・基本的な知識及び技能の習得及び活用を図るとともに、社会的事象の持つ意味を複合的・総合的な視点で捉え、思考力・判断力・表現力等を育む教育実践に努める。

○生徒の学習状況、教師の指導改善に役立てるような評価方法の工夫改善に努める。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 歴史的事象への関心を高め、生徒の学習の促進や内容を理解させる補助となる丁寧な本文の記述や写真・資料・図表・地図等が充実していること。
- (3) 写真・資料・図表・地図等が鮮明で活用しやすく、見開きページの中に適切に配置され、学習を進める上で効果的であること。
- (4) 学習のねらいが明確に示されているとともに、基礎・基本の定着や思考・判断・表現力の育成など言語活動を重視し、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための工夫があること。
- (5) 地理的分野及び公民的分野との関連に配慮していること。
- (6) 学習指導要領の歴史的分野の要点である
 - ア 歴史について考察する力や説明する力の育成の重視
 - イ 歴史的分野の学習の構造化と焦点化
 - ウ 我が国の歴史の背景となる世界の歴史の扱いの充実
 - エ 主権者の育成という観点から、民主政治の来歴や人権思想の広がりなどについての学習の充実
 - オ 様々な伝統や文化の学習内容の重視の5点が取り上げられていること。

社 会（歴史的分野）の 観 点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

【歴史的分野の目標】

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し、複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとする大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」や「千葉市学校教育の課題」等の推進に向けた目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 社会 歴史的分野 】

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 17 教育出版 |
|---------------|--|--------|---|
| 書名 | 新しい社会 歴史 | | 中学社会 歴史 未来をひらく |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 各章の導入部や本文に、「みんなでチャレンジ」で言語活動を、「スキル・アップ」で体験活動を取り入れた学習活動が可能になっている。</p> <p>(2) 各章の導入部や本文に、「みんなでチャレンジ」「スキル・アップ」「見方・考え方」のコーナーがあり、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1章で示し、学習課題とまとめの活動を各章、節、項に、章の導入部に図版と問いを設け、構造化し、主体的に課題を解決しようとする態度を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p> | | <p>(1) 各章の導入部の「学習を始めよう」を通して、時代への興味・関心を喚起し、本文の「読み解こう」で体験活動が取り入れられている。</p> <p>(2) 本文で、「学習課題」を解決するために、「読み解こう」「確認」「表現」の活動を通して言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1章で示し、学習課題とまとめの活動を各章、節、項に、章の導入部に図版と問いを設け、構造化し、よりよい社会を創造する力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 問題発見や解決能力、現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を育成するための教科等横断的な視点について工夫がされている。</p> <p>(2) 歴史に関わる事象を系統的に配列し、各章の「基礎・基本のまとめ」「まとめの活動」では、学んだ知識をもとにした表現力を養うための発展的な学びがしやすい。発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 章で学ぶ内容と関わりが深い地域を題材として調査方法を例示し、身近な地域の調査と関連付けている。</p> <p>(4) 資料の読み取りに関わるコラムが設定されている。学習内容を深めるための資料と解説のページがある。</p> | | <p>(1) 学習する時代を年表で明示することで追究的な学習ができるよう工夫し、社会的な基礎・基本の定着と思考力の育成を考慮し、表現力が身に付くよう配慮されている。</p> <p>(2) 歴史的事象を系統的に配列し、各章の「学習のまとめと表現」では、図表や地図の読み取りをもとに思考力や表現力を養うための発展的な学びがしやすい。発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 章で学ぶ内容と関わりの深い史跡の由来を紹介し、身近な地域における調査の手がかりを提示している。</p> <p>(4) 章の内容をまとめる図表や設問が用意されている。学習内容を深めるための資料と解説のページがある。</p> |
| 造本 | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。URL又はQRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p> | | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。QRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p> |

【 社会 歴史的分野 】

| | | |
|---------------|---|---|
| | 発行者 46 帝国書院 | 81 山川出版社 |
| 書名 | 社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き | 中学歴史 日本と世界 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 「学習課題に対して」、「確認」「説明」で主体的な学習が、「技能をみがく」で体験活動が取り入れられている。</p> <p>(2) 「章の学習を振り返ろう」「タイムトラベル」「多面的・多角的に考えてみよう」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むようによく工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1部で示し、学習課題とまとめの活動を各章、節、項に、節の導入部に図版と問いを設け、構造化、焦点化し、多面的・多角的に考察する力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p> | <p>(1) 「学習課題」を考えるための資料に対する黄色枠の問いにより主体的な学習が「歴史を考えよう」で体験活動が可能になっている。</p> <p>(2) 「歴史へのアプローチ」「地域からのアプローチ」「歴史を考えよう」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を第1章で示し、学習課題とまとめの活動を各章、項に、節末に図版と問いを設け、焦点化し、主体的に理解を深め、社会の発展に寄与する力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 小学校や地理、公民分野との関わりを示し、段階的な基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成ができるよう考慮し、資料に基づく対話的な学びへの工夫がされている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章の「章の学習を振り返ろう」では知識を定着させ、思考力・判断力・表現力を養うための発展的な学びがしやすい。 発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 地域史のコラムを設け、関連する地域や調査方法を例示し、日本の伝統や文化と関連付けている。</p> <p>(4) 章のまとめとして、図表や設問が用意されている。事例について考察して、まとめるページがある。</p> | <p>(1) 本文や資料の充実を図り、歴史的な見方・考え方を身に付けられるよう考慮し、思考力・判断力・表現力を深められるよう詳細な知識への配慮がなされている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章の「まとめ」では、学んだ内容を主体的に整理し、自ら表現するための力を養えるよう発展的な学びがしやすい。 発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 章で学ぶ地域を取り上げ、調査テーマや考え方、調査方法を示し、身近な地域の調査と関連付けている。</p> <p>(4) 項ごとに深めるための課題が設定されている。章のまとめとして空欄補充の図表が用意されている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。URL又はQRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p> | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。QRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p> |

【 社会科 歴史的分野 】

| | | | |
|---------------|--|------------|--|
| | 発行者 | 116 日本文教出版 | 227 育鵬社 |
| 書名 | 中学社会 歴史的分野 | | [最新] 新しい日本の歴史 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 各章の導入部で、前の時代と比較して学習する時代の特徴などを主体的に考える意識をもたせ、「チャレンジ歴史」では対話的な学びを取り入れている。</p> <p>(2) 本文で、「学習課題」に対する「見方・考え方」を示し、「深めよう」「確認」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見、解決能力等を育むようによく工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を第1編で示し、学習課題とまとめの活動を各編と項に、章の導入部に図版と問いを設け、比較、関連付けなどに着目して構想し、主権者としての力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p> | | <p>(1) 各章の導入部で「鳥の目」「虫の目」で学習する時代の特徴などを捉えさせ、興味・関心を喚起し、「私の歴史博物館」で体験活動を取り入れている。</p> <p>(2) 本文の「課題」「まとめ」や「歴史のターニングポイント」「私の歴史博物館」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と序章で示し、学習課題とまとめの活動を各章と項に、章の導入部に図版と問いを設け、焦点化し国際社会で主体的に生きる力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 学習課題の提示や歴史的な見方や考え方を明示し、課題解決学習の中で基礎・基本の定着を図れるよう考慮し、小学校や地理・公民との関わりを示すよう工夫がなされている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各編の「学習の整理と活用」では、歴史的な見方・考え方を働かせて、時代の特色をとらえることができる。 発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 章で学ぶ内容と関わりが深い地域の歴史や先人を例示し、身近な地域での調査と関連付けている。</p> <p>(4) 学習課題を深めるための設問が用意されている。先人の活躍や女性史について紹介するページがある。</p> | | <p>(1) 基礎・基本の定着と、思考し表現する力の育成に配慮し、本文や資料の充実が図られている。また、学習課題を明示することで課題解決学習への工夫がなされている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章の「学習のまとめ」では、図表により知識を定着させ、主体的に思考力を養うための発展的な学びがしやすい。 発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 身近な地域の歴史や文化遺産、偉人を紹介しこれをテーマとした調査方法を示して、身近な地域の調査と関連付けている。</p> <p>(4) 学習と関連するテーマについて、解説するページがある。女性の偉人に注目し、業績を紹介している。</p> |
| 造本 | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。URL又はQRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p> | | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。</p> <p>(2) AB判で重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p> |

【 社会科 歴史的分野 】

| | | |
|---------------|---|---------|
| | 発行者 | 229 学び舎 |
| 書名 | ともに学ぶ人間の歴史 | |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 各部の導入部で学習課題を示し、部の終わりに学習のまとめを置き主体的な学びを、「歴史を体験する」で体験活動を取り入れている。</p> <p>(2) 本文で「フォーカス」を読んで導入資料を読み取り、「歴史を体験する」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭で示し、学習課題を各章と項に、まとめを章に、節の導入部に図版と問いを設け、知識を深め真理を求める態度を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p> | |
| 内容 | <p>(1) 学習内容の課題を示し、追究的な学習ができるよう配慮されている。また単元の振り返りや学習のまとめを設け、主体的な学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>(2) 歴史的事象を系統的に配列し、各章の「ふりかえる」や各部の「学習のまとめ」では知識をもとに対話的に表現力を養う発展的な学びがしやすい。発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 地域の博物館における見学の仕方や地域調査の方法などを例示し、身近な地域の調査と関連付けている。</p> <p>(4) 章のまとめを演習形式で行えるように設問が用意されている。体験学習の仕方や調べ学習の方法が示されている。</p> | |
| 造本 | <p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。</p> <p>(2) A4判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p> | |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【社会（公民的分野）】

学習指導要領における各教科の目標

現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めるとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

- ・平成30年度実施千葉市学力状況調査の結果において、平均正答率は0.5ポイント県平均を下回っている。平成29年度実施千葉市学力状況調査では、平均正答率は2.3ポイント県平均を上回っている。観点別正答率では、「関心・意欲・態度」と「知識・理解」以外は県平均を上回っている。このことから、学習意欲を向上させることと基礎的・基本的な知識の習得が課題と言える。
- ・平成30年度実施千葉市学力状況調査の小学校第5学年の社会科の結果では、「関心・意欲・態度」と「知識・理解」は県平均とほぼ同じである。中学校で「関心・意欲・態度」と「知識・理解」が低くなる現状から、中学校社会科での指導法の工夫及び改善を進める必要がある。
- ・令和2年度千葉市学校教育の課題「21世紀を拓く」の中学校社会の今年度の課題に「ねらいを明確にした授業の工夫改善を図る。」とある。そのため、中学校社会科教育の総まとめとなる公民的分野の学習では、「単元全体を貫く問い」及び「本気で考えたい課題」の設定に努め、各種の資料から必要な情報を読み取り、社会的事象の意味や意義を解釈する学習や事象の特色や事象間の関連を、根拠をもって説明するなどの手ごたえをつかむ学習を一層充実する必要がある。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 基礎的・基本的な知識や技能の確実な定着を図れるように、適切に単元が構成されていること。
- (3) 現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする様々な学習活動に対応できる単元構成及び本文の記述や資料の工夫がされていること。
- (4) 社会的事象や社会参画の様子等の事例を具体的に示し、生徒の学習意欲の向上につながるような配慮がされていること。
- (5) 地理、歴史学習との関連及び小学校社会科の学習との系統的な接続を図るように配慮した構成がされていること。
- (6) 授業展開や学習の見通し等を円滑にする構成、生徒の様々な特性をふまえた判読しやすい紙面構成等がなされていること。

社会(公民的分野)の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1)「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるように工夫されているか。

(2)学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3)教科の目標への適合

【公民的分野の目標】

現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めるとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

2 内容について

(1)市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」や「千葉市学校教育の課題」等に掲げられた「わかる授業」の推進に向けた課題に適合しているか。

(2)生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3)地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4)補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1)印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2)扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 17 教育出版 |
|---------------|--|--------|--|
| 書名 | 新しい社会 公民 | | 中学社会 公民 ともに生きる |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、多種にわたる主体的・対話的な学習方法（問題解決の構造化）を提示し、生徒自身の考え方の深まりが可視化できるように特に工夫している。</p> <p>(2) 他分野だけでなくICTの活用や他教科との「関連マーク」の表示など、教科横断的な活動に活用できるように特に工夫している。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、現代社会についての方・考え方をイラストで示すとともに、各章ごとに「探究課題」が明示され、主体的に課題を追究しながら、思考力・判断力・表現力を養うように、内容が取り上げられている。</p> | | <p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、「言葉で伝え合おう」のコーナーを設け、ディベートやプレゼンテーション、シミュレーション等、多様な言語活動を取り入れられるようよく工夫している。</p> <p>(2) 他分野や他教科との関連を明示するとともに「関連するSDGs」を表示することで、最終章で教科横断的な視点で考察できるようによく配慮されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、思考・判断・表現の活動場面を全編にわたり位置づけ、問題解決的な学習過程を通して、主体的に社会に関わろうとする態度を養うように、内容を取り上げている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 各節ごとに「探究のステップ」が示されており、単元を貫く問いを指導者が考えやすいよう、よく工夫されている。</p> <p>(2) 6章構成で、各章の学習は問題解決的な構成となっている。1時間2頁の目安も示されている。文章は敬体で、表現も平易である。</p> <p>(3) 多くの地域の特性を生かした事例が示されており、本市の取組と重ね合わせて生徒が主体的に考えられるようになっている。</p> <p>(4) 「公民にアクセス」「もっと公民」「18歳へのステップ」というコーナー等で発展・補完的な内容が用意され、個への対応が特に配慮されている。</p> | | <p>(1) 各章の学習のはじめに対話的な活動や体験的活動を取り入れ、主体的な学びの実現を考慮している。</p> <p>(2) 内容を6章に分け、各章で持続可能な未来に向けての課題を多面的・多角的に考察し、最終章で未来への提言を行うように系統立てた構成とするなど、特に工夫している。</p> <p>文章は敬体で、小見出しと太字の重要語句から学習の要点をつかみやすく表現も平易である。</p> <p>(3) 地域の様々な事例が示され、生徒が地域の実態と重ね合わせて考えられるようになっている。</p> <p>(4) 「公民の窓」「クリップ」等のコーナーで発展補完的な内容が用意され、個の学びに対応している。</p> |
| 造本 | <p>(1) 資料を豊富に掲載するとともに、写真や文字の鮮明さに留意しており、製本も適当である。QRコードからインターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で見やすく、重さ、厚さともに生徒が扱いやすいように配慮されている。</p> | | <p>(1) カラーユニバーサルデザインを採用しているが、活字・写真・図表等の印刷も鮮明で見やすく、紙質や製本も適当である。QRコードからインターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判を用い、重さ、厚さ等も適当である。</p> |

【 社会 公民的分野 】

| | | | |
|---------------|--|---------|---|
| | 発行者 | 46 帝国書院 | 116 日本文教出版 |
| 書名 | 社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して | | 中学社会 公民的分野 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 主体的・対話的で深い学びの実現のために、生徒が学習したことを踏まえて思考力や判断力を養い、深い学びにつなげるようによく工夫されている。</p> <p>(2) 各部「学習の前に」で、現代社会に関連の深い題材を提示し、生徒が主体的に学べるようによく工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、「社会参画」に関する資料を扱うことで、主体的に社会に関わる態度、多面的・多角的に考察する能力を養うようになっている。</p> | | <p>(1) 学習課題の手がかりになる「見方・考え方」のコーナーから章末の「チャレンジ公民」までを構造化することで、主体的・対話的で深い学びが実現できるようによく工夫されている。</p> <p>(2) 「明日に向かって」等で、社会参画を促す題材や学習活動が設定される等、教科横断的な活動に活用できるようによく配慮されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に則し、現代社会についての見方・考え方を働かせる学習活動を示し、現代社会の課題を主体的に追究しながら、公民としての資質・能力の基礎を養うように、内容を取り上げている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 各章・節・本文ページの冒頭には学習内容を問い形式で示し、末尾には問いの積み重ねをさらに追究できるように構造化されている。</p> <p>(2) 内容は、系統的に配列されており、巻頭で学習の全体像を示し、見通しを持ちやすくしている。敬体で生徒に語りかけるような本文で、文章表現も平易である。</p> <p>(3) 都道府県の地域の特性を生かした学習を具体的に示し、生徒が社会に参画しようと思えることができるようになっている。</p> <p>(4) 3種類のコラム、特設ページ等で補充発展させ、自主学習を支援している。「二次元コード」を掲載し、学習支援をする様々なコンテンツが収録され、よく工夫されている。</p> | | <p>(1) 社会状況を幅広く視野に入れられる教材を設定し、学びを日々の生活に生かせるようにしている。</p> <p>(2) 第5編まであり、第5編では2～4編で身に付けた能力を活かし問題解決に取り組む。文章は敬体で表現も平易である。</p> <p>(3) 地域の特性についての事例を考えることで、国や郷土を愛する心情を育み、多文化共生に向けた態度を養うようになっている。</p> <p>(4) 「チャレンジ公民」や「コラム公民+α」等が設けられ、補充発展的な学習を設定している。</p> |
| 造本 | <p>(1) 文字は、読み間違いにくいフォントが使用され、グラフ等も見やすく製本も適当である。巻頭や章末などにQRコードを掲載している。</p> <p>(2) AB判で見やすく、重量、厚さとも生徒が扱いやすく適当である。</p> | | <p>(1) 活字、写真、さし絵等の図版等の印刷は鮮明で、見やすく、紙質や製本も適当である。目次に「デジタルマーク」を掲載している。</p> <p>(2) AB判で見やすく十分な強度を持ち、扱いやすい。</p> |

【社会 公民的分野】

| | 発行者 225 自由社 | 227 育鵬社 |
|---------------|---|---|
| 書名 | 新しい公民教科書 | [最新] 新しいみんなの公民 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて単元を配列している。</p> <p>(2) 「学習のまとめと発展」、レポート、ディベート等の活動を設けるなど、教科横断的な活動に活用できるようにしている。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、現代社会についての見方・考え方を働かせる活動を示し、「アクティブに深めよう」では社会生活と関連した現代社会の課題等を主体的に追究しながら、多面的・多角的に考察する能力を育むようによく配慮されている。</p> | <p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現のための単元構成をし、各章はじめの「入り口」、各章末の「これから」等をはじめ、言語活動ができる教材を掲載している。</p> <p>(2) キャリア教育や防災教育など教科横断的な学習に活用できるように配慮している。</p> <p>(3) 「つかむ・調べる・まとめる」の問題解決型の学習過程を通して、主体的に社会に関わり、多面的・多角的に考察する能力を育むよう、内容を取り上げている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 各章末に〈学習のまとめと発展〉を設けるなど、主体的に考え、表現し、答えていく学習ができるよう場面が配慮設定されている。</p> <p>(2) 序章から終章まで7つの章で構成され、内容は、系統的に配列されている。文章は敬体で、生徒が理解できるように基礎的事項が厳選されており、表現も平易である。</p> <p>(3) それぞれの地域における学習事例が示され、それらを通して、生徒が社会生活を営むことについて考えられるようになっている。</p> <p>(4) 「ミニ知識」や「もっと知りたい」等のコラムやテーマ学習ページを設け、補充発展的な学習にしている。</p> | <p>(1) 扉で持続可能な開発目標（SDGs）を例示し、多面的・多角的に学習内容をとらえられるよう工夫している。</p> <p>(2) 5章構成で、各章の導入では小学校との関連内容を紹介し、章末で学んだ内容をいかして取り組めるよう、系統的に教材が配列されている。文章表現も平易である。</p> <p>(3) 地域事例がたいへん豊富で、生徒たちの郷土の伝統や文化、地域の産業等への関心が高まるようよく工夫している。</p> <p>(4) 「学習を深めよう」「やってみよう」等のコーナーで発展補充的内容が多く用意され、個の学びによく配慮されている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 活字や写真、図版等の印刷は見やすく鮮明で、紙質や製本も適当である。</p> <p>(2) AB判で見やすく重量、厚さ等の扱いやすさも適当である。</p> | <p>(1) 写真、挿絵、図表等の印刷は鮮明で見やすく、紙質や製本も適当である。</p> <p>(2) AB判で、重量、厚さ等も適当である。</p> |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【 地 図 】

学習指導要領における各教科の目標

(1) 「知識及び技能」と「地図」

我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事情や地域的な特色を理解するためには、地図の活用が不可欠である。また社会的事象を位置や空間的広がりなどを考慮して「地図」上で捉えることは効果的であり、情報をまとめ、主題図作成等の地理的技能を身に付けさせることも大切である。

(2) 「思考力、判断力、表現力等」と「地図」

社会に見られる課題を、位置や分布、場所等の地理的な課題として考察するうえで、一般図や主題図等の「地図」を十分活用することが必要である。

(3) 「学びに向かう力、人間性等」と「地図」

日本や世界の様々な地理的事象に生徒自身が問いを発見したり、仮説を検証したりするなど、関心を持って取り組むことが出来るよう、「地図」を繰り返し活用する必要がある。

千葉市の児童の学力と今後の課題

- 平成30年度千葉市学力状況調査における社会科の観点別の正答率は、「思考・判断・表現」及び「資料」活用では県平均正答率を上回るが、「関心・意欲・態度」で2.7ポイント、「知識・理解」では2.6ポイント下回っている。世界や日本のエネルギー問題や気候、日本列島の属する造山帯を問う設問、またグラフを読み取る技能や文書表記を求める問題では、誤答や無答が見られ、基礎的・基本的な知識や、資料を読み取る技能等の面で課題が見られた。そのためには、以下のような取組が必要と思われる。
- 様々な資料から必要な情報を読み取り、地理に関わる事象を多角的・多面的に考察することが出来るよう、生徒自らが問いを持てる学習課題の工夫や、地図帳や地球儀、またICT機器を活用したりするなど指導方法の工夫が必要である。
- 世界や日本の気候、日本列島の属する造山帯など、基礎的・基本的な知識の習得、また地図、統計、写真などの読み取りや主題図の作成など地理的技能習得のため、地図を有効に用いて、知識、概念や技能をスパイラル的に活用し、地理的事象を読み解くような学習場面の設定が必要である。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 世界の地域構成では、緯度と経度、大陸と海洋の分布、国の名称と位置などを基に、世界の地域構成が大観できるような記載がされていること。
- (3) 日本の国土の位置や領域、近隣諸国の位置が示され、日本とその周辺の概要が捉えられており、正しい国土認識ができるような記載がされていること。
- (4) 一般図や主題図、グラフ（雨温図も含む）や統計、写真等の資料が豊富に示されていること。また、写真や統計資料等の出典時期等はできるかぎり最新のものが示されていること。
- (5) 地図帳を見る際の観点や活用方法がわかると同時に、生徒自らが活用できるように配慮されていること。
- (6) 歴史的分野、公民的分野での学習でも活用できるように、歴史の地名や歴史的事象、国際関係の資料図等の関連した内容が示されていること。
- (7) 二次元コード等の記載により、生徒がICT機器を活用し主体的に学びに向かう工夫がなされていること。

地図の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、社会的事象に関わる課題を追求したり解決したりする活動を取り入れた学習活動が充実できるような工夫がされているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

情報活用能力、問題発見・解決能力、社会的事象間の関連を説明する力等の、学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を、教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

【社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

本市の学校教育指導の指針に照らし、内容が工夫されているか。

(2) 生徒への適合

生徒の意欲的な学習につながり、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得や思考力・判断力・表現力の育成に配慮されているか。

(3) 地域性への適合

各地域の歴史や地域調査の学習に活かせる資料が取り上げられているか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、多様な授業内容に対応できる資料が示されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

印刷・色彩が鮮明で、装丁・紙質が良く、長期の使用を考慮した製本になっているか。

(2) 扱いやすさ

扱いやすい大きさで、学習する上で、取り扱いやすいように配慮がされているか。

【 地 図 】

| | | | |
|---------------|--|--------|---|
| | 発行者 | 2 東京書籍 | 46 帝国書院 |
| 書名 | 新しい社会 地図 | | 中学校社会科地図 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 掲載資料について、キャラクターが問いかける形で発展的な学習課題を示しており、主体的・対話的で深い学びに導く工夫として特に優れている。</p> <p>(2) メインとなる一般図ごとに「〇〇で注目したい記号」を紹介し、情報活用能力と問題発見・解決能力の育成に配慮しているまた、歴史・公民との関連を明確なマークで示している。</p> <p>(3) グローバル化に対応して、巻頭でSDGsや貧困、紛争などの現代的な諸課題を特集して扱っており、特に優れている。また、その中で奮闘する日本人の姿を紹介することで、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることの自覚を深めるよう配慮されている。</p> | | <p>(1) 主体的・対話的で深い学びを実現するために、資料図の活用を促す「学習課題」が各所に配置されている。地図の読み取りなどの地理的技能が身に付くだけでなく、社会的な見方・考え方を働かせた学習について適切である。</p> <p>(2) 世界各地で顕在化している地球的課題について、生徒自身がその要因や影響について捉えやすい観点から課題が設定されており、特に優れている。教科等横断的な視点に基づいて、総合的な学習の時間などとも関連付けられるように配慮されている。</p> <p>(3) グローバル化に対応して、世界の諸地域と日本の経済的な結びつきを扱っている。資料活用能力を高めるため、「地図活用」を用いて、位置や分布・場所などの視点で地域的特色が学習できるようによく工夫されている。特色のある祭りや行事、伝統的な料理などを取り上げ、我が国の伝統と文化への自覚を深めるよう配慮されている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 「ジャンプ」マークで掲載資料と関連する地図や資料のページが明示されており、主体的に学ぶ力の向上を目指す本市の教育施策の実現に資する内容として特に優れている。</p> <p>(2) ジャンルに富んだ分布図の掲載が多く、生徒の意欲的な学習を促す工夫がされている。</p> <p>(3) 日本の地図では主な産業を表す記号の種類が豊富で、地域調査の学習に活かせる資料として優れている。</p> <p>(4) 海底の起伏を表現した鳥瞰図や、陸上の起伏を示す断面図を多く配置し、多様な授業内容に対応する工夫がなされている。</p> | | <p>(1) 主題や着目する視点に沿って「地図活用」を設け、生徒が主体的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 一般図、資料、統計と系統的に配列されている。地域的特色を捉えるための、自然環境や生活・文化、産業などのイラストを配した鳥瞰図が特に優れている。</p> <p>(3) 一般図→多角的な資料という構成で、地域的特色を捉えられるように、主題に関わる図などが配置されており、適当である。</p> <p>(4) 二次元コードには、生徒が主体的に学習し、資料活用能力が高められるコンテンツが多くよく配慮されている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 落ち着いた色づかいでカラーバリエーションに配慮し、文字や記号が見やすい。製本は糸かがりで使いやすく、丈夫である。</p> <p>(2) AB判192ページで構成され、教科書と同じサイズで管理しやすい。表裏に表記のあるインデックスを横に設け、利き手の左右に関係なく扱いやすい。</p> | | <p>(1) ユニバーサルフォントの使用や色使いの工夫、レイアウトが統一されているなど見やすく工夫されている。</p> <p>(2) 丈夫な製本仕様であり、本が大きく開くように工夫されている。</p> |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【 数 学 】

学習指導要領における各教科の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

千葉市の児童の学力と今後の課題

○平成31年度（令和元年度）の「全国学力・学習状況調査」の結果から

- ・千葉市の中学校数学の平均正答率は、千葉県を上回っているが、全国をやや下回っている。
- ・全国の平均正答率と比較すると、観点別では「数学的な見方や考え方」及び「数量や図形などについての知識・理解」は同程度であるが、「数学的な技能」は下回っている。また領域別では、「図形」はやや上回っており「数と式」は同程度だが、「関数」及び「資料の活用」はやや下回っている。
- ・正答数が16問中0～2問の生徒の割合が全国に比べてやや大きく、学力差が見られる。
- ・数学学習にかかわる意識調査において、「数学の勉強は好きですか」の質問に、肯定的に回答した割合は全国の割合を上回っているが、「数学の授業の内容はわかりますか」の質問ではやや下回っている。

○千葉市教育委員会による「21世紀を拓く」の「わかる授業の推進に向けた課題」の視点

- ・児童生徒が目標（ねらい）をもって学習活動を行うための工夫
- ・見方・考え方を働かせながら思考力・判断力・表現力等を育むための工夫
- ・PDCAサイクルを意識して指導と評価の一体化を図るための工夫

○今後の課題

- ・学習の目的や目標を明確にすることで、生徒が主体的に学習活動に取り組めるようにする。
- ・数学的活動を通じた深い学びを実現することで、知識・技能の確実な習得と、思考力・判断力・表現力等の育成を、一層進めていく。
- ・個に応じた指導の充実と評価の工夫により、「数学が好き、数学の授業内容がよくわかる」と回答する生徒の割合をさらに増やす。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 数学的活動の充実を図り、深い学びの実現を目指すために様々な工夫がされていること。
- (3) 数学的な見方・考え方を働かせながら対話的な学びを行うことができるように工夫されていること。
- (4) 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得が図られるように工夫されていること。
- (5) 数学的な思考力・判断力・表現力等の育成が図られるように工夫されていること。
- (6) 生徒が目的意識をもって主体的に学び、評価・改善することができるように工夫されていること。
- (7) 日常生活や社会の事象を数理的に捉えることのよさや有用性を実感できるように工夫されていること。
- (8) 個々の興味・関心、活用や習熟、つまずきへの対応等、生徒の特性や学習状況に応じて、必要かつ十分な配慮・量であること。
- (9) 指導内容の系統性や領域間の関連性が図られていること。

数学の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、数学的活動が充実できるよう工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領数学科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【数学科の目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

市の教育施策に適合し、基礎・基本の確実な定着や、自ら学び考える力を育む配慮がされているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

・書体・配色等において、ユニバーサルデザインに配慮されたものであるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 数 学 】

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 4 大日本図書 |
|---------------|-----|---|---|
| 書名 | | 新しい数学 | 数学の世界 |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 1年0章では、小中接続を意識した数学的活動を通して、発表の仕方や聞き方、ノートづくり方など、主体的に取り組めるように工夫されている。</p> <p>(2) 教科書全体で、現代的な諸課題に関する題材を取り上げ、持続可能な社会づくり(SDGs)を支援するように構成されている。また、「数学の自由研究」では、身近な題材や歴史的な題材等、教科横断的な取り組みが幅広く紹介されており、レポートの書き方等を通して、相手に伝える力が身に付くようによく工夫されている。</p> <p>(3) 数学的な見方・考え方について、適切な箇所にわかりやすく示したり、各章に例示された数学的活動「深い学び」においてどのように働かしているかを巻末で整理して明示するなど、数学的な見方・考え方のよさが実感できるように特に配慮されている。</p> | <p>(1) 適用問題だけでなく、個別に取り組む発展問題「プラス・ワン」を提示したり、巻末の補充問題では、既習事項との関連を明らかにしたりして、生徒が主体的に学習に取り組むためによく工夫されている。</p> <p>(2) 地理や自然現象、美術作品等を図や写真で提示し、教科横断的な視点から生徒が数学に興味・関心をもって学習に臨めるよう工夫されている。</p> <p>(3) 数学の学習の流れを図や写真を用いて明らかにし、数学的な見方・考え方を分類・整理することで、数学科の目標を達成するために必要な内容が適当に取り上げられている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 「学びをふり返ろう」では、自分の学習を振り返り評価・改善するのに役立つように工夫されている。</p> <p>(2) 学習指導要領に示されていない内容には、「発展マーク」が記されており、生徒の興味・関心を引く工夫がされている。</p> <p>(3) 身近な題材を活用し、生徒が数学の有用性や日頃の生活との関連性を考えられるよう工夫されている。</p> <p>(4) 「章の問題」は、A・Bの2段階で構成されており、Aは標準問題、Bは応用的な問題でさらにその中に「活用の問題」を組み込み、習熟度に応じた学習指導ができるようによく工夫されている。</p> | <p>(1) 基礎・基本の定着を図るために適用問題、発展問題「プラス・ワン」、補充問題が適切に掲載されている。また、既習内容の解説と問題も整理されていることから市の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 色覚特性に配慮しつつ、領域ごとに主たる色彩を変えることで、系統性を明瞭にしている。また、QRコードを用いて動画や資料を提示したり、操作的な活動を取り入れたりして、直観的に理解を深めるための工夫が特に優れている。</p> <p>(3) 東京スカイツリーや東京五輪のエンブレムといった身近なものを教材に活用している。また、「発見！仕事のなかの数学」では、キャリア教育の視点から社会と数学の繋がりを明らかにしている。</p> <p>(4) 章の導入では、既習内容との関連を記載しながら、身のまわりの事柄を用いた教材を提示して、生徒個々の理解に応じて、きめ細かな指導ができるよう配慮されている。</p> |
| 造本 | | <p>(1) 紙質が良く、製本も適切で、活字や図表等が鮮明である。QRコードが掲載され、デジタル教材の閲覧ができる。色覚特性への配慮等、誰もが学びやすい教科書のユニバーサルデザインが行われている。</p> <p>(2) 行間が広く、余白もあり、書き込みがしやすい。目次は単元名に加えて、目標が大きな文字で示されているなどの工夫がなされている。</p> | <p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。温かい色調で統一するとともに、系統性をつかみやすくする配色に工夫が見られる。「この教科書の使い方」にウェブページに接続するQRコードが掲載されている。</p> <p>(2) 適切な判型、重さでかつ多面体の工作用厚紙等を含んでいる。また、行間が確保されており、読みやすく工夫されている。</p> |

【 数 学 】

| | 発行者 | 11 学校図書 | 17 教育出版 |
|---------------|--|---------|---|
| 書名 | 中学校数学 | | 中学数学 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 生徒が主体的に学べるように、導入にQUESTIONを設け、生徒同士の会話から目標を設定し、実際の授業でも話し合い活動を取り入れやすくなっている。また、各章に、問題発見・問題解決の流れの4ステップで構成した題材を用意し、数学的活動が充実できるように工夫されている。</p> <p>(2) 「疑問を考えよう」では、教科横断的な課題を設け、学習が行えるようにしている。章末の「役立つ数学」では、学習した内容が社会でどのように使われているか紹介されており、現代的な諸課題に対応できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 巻末の「見方・考え方」をまとめようでは、「見方・考え方」を問題解決に向けた思考の流れとともに整理している。さらに、導入のQUESTIONでは、どのような数学的な見方・考え方を働かせるのかという目安を示している。</p> | | <p>(1) 身のまわりの事柄を教材にして、問題解決のプロセスを明確に示すことで、主体的・対話的で深い学びにつながるよう工夫されている。</p> <p>(2) 「数学の広場」において、自然現象や社会的事象、伝統や文化等との関連を示し、生徒が教科横断的な視点をもてるよう配慮されている。</p> <p>(3) 巻頭で具体的な例をあげながら、数学的な見方・考え方を分類・整理している。学習内容に応じて働かせる数学的な見方・考え方を適宜示すことに加え、一覧を折込にし、それを見ながら学習を進めることができるようにするなど、よく工夫されている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 各章の終わりに、その章で何ができるようになったか自己評価できるページがあり、自らの学習を振り返り、評価・改善できるようになっており、市の教育施策に適合し適切である。</p> <p>(2) 各領域の前に小学校からの振り返りができるようにし、学習のつながりを感じさせる工夫がされている。</p> <p>(3) 千葉市や千葉県内の建造物を例として挙げられており、実生活の関連や地域性のある題材として、生徒が興味・関心をもって学習できる点が特に優れている。</p> <p>(4) 各章末問題では「基本・応用・発展」の3つに分類し、習熟度に合わせた学習ができる。「数と式」の領域では、「計算力を高めよう」として計算問題を多く扱っている。「トライ」や「Tea Break」では、高校数学に関連した内容を扱っており、発展的な学習ができるよう工夫されている。</p> | | <p>(1) 基礎・基本の定着を図るため、「例・例題」、「たしかめ」、「問い」と段階的な問題提示をしている。加えて、対応する補充問題を記載することで生徒が主体的に取り組めるよう工夫している。</p> <p>(2) 中心的な内容と補足的な内容のスペースを区切ることで、情報を整理する工夫が見られる。また、文意を読みとりやすくするために文章を適切な位置で改行する工夫が見られる。</p> <p>(3) 身近な建造物や伝統模様を教材として提示することで、数学がより身近に感じられるよう工夫されている。</p> <p>(4) 章の学習に入る前に、既習内容の定着を図る問題が設定されている。また、章の学習を終えた後に「学習のまとめ」があり、学習した内容について振り返ることができるようになっている。本文の中にも「もどって確認」という項目を設けたり、巻末に既習内容を系統的にまとめた「学びのマップ」を掲載したりして、生徒が個々の理解に応じて主体的に学習を進められるようによく配慮されている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 活字・図表等が鮮明で、目に優しい色調であり、紙質がよく製本も適切である。QRコードが掲載され、デジタル教材を閲覧できるように工夫がされている。</p> <p>(2) 学習内容がページごとにまとまっており、生徒が扱いやすくなっている。十分なスペースがあり、作図など書きこみができるように配慮されている。</p> | | <p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。学習内容の位置づけによって色彩を変える工夫がされている。「教科書の使い方」にウェブページに接続するQRコードが掲載されている。</p> <p>(2) 適切な判型、重さでかつ多面体の工作用厚紙、グラフ様子等を含んでいる。また、行間が確保され、適切な位置で改行することで生徒が読みやすくなっている。</p> |

| | 発行者 | 61 新興出版社啓林館 | 104 数研出版 |
|---------------|--|-------------|---|
| 書名 | 未来へひろがる数学 | | これからの数学 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 各章の利用場面では、問題を発見・設定し見通しを立てて解決、深めるまでの流れを示し数学的活動が充実できるように構成されている。「ひろげよう」や「？」では、問題をひろげたり深めたりする視点を示すことで、自ら問題を見いだす力を養い深い学びが達成できるように工夫されている。</p> <p>(2) 日常の事象や教科横断的な内容を適宜扱い、問題発見・解決能力が育まれるように構成されている。自分から学ぼう編では、防災や減災に関する題材を取り上げ、現代的な諸課題に対応する資質・能力を育成できるように配慮されている。</p> <p>(3) 学習のまとめごとに、その学習で働かせる数学的な見方・考え方をページの下部に「虫眼鏡」として示したり、考えの根拠を説明する項目を設けて、新しく学ぶこととの共通点や差異を統合的に考えたりしている点が特に優れている。</p> | | <p>(1) 生徒たちが自ら考えて問題を解決していく場面对話形式で示し、問題を数学的に解決する過程に焦点があたるように構成されている。また本冊と別冊で構成されており、学級や生徒の状況に合わせながら主体的に学習ができるようになっている点が特に優れている。</p> <p>(2) 自然現象や社会問題、伝統文化に関連した教材を写真や図で提示することで、教科横断的な視点での学習が適切に位置付けられている点が優れている。</p> <p>(3) 課題に取り組むプロセスが紙面に見えるようになっており、「数学的な見方・考え方」を可視化し、常に意識しながら学ぶことができるように工夫されている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 自ら学び考える力を育むため「自分から学ぼう」編が裏表紙から構成されており、その中の「学びのあしあと」では自分の学習を振り返り、評価・改善できるようになっている。また、「数学ライブラリー」では各章の学びを生かす題材により数学の有用性が感じられるようになっており、市の教育施策に適合し適切である。</p> <p>(2) 前学年の学習内容が生かされるように構成されており、系統的に学習ができるように題材が配列されるなどよく工夫されている。</p> <p>(3) 題材に千葉県建造物を用いたり、千葉市が取り入れているオリパラ教育に関連のあるスポーツを用いたりしている。また、前学年の学習内容が生かされるように構成されており、系統的に学習ができるように題材が配列されるなどよく工夫されている。</p> <p>(4) 基礎・基本の定着が確かめられる補充問題、基礎・基本を確実にし、さらに応用力を養える問題が適切に配置され、習熟度に応じて授業が展開できるように配慮されている。</p> | | <p>(1) 各章の始めに、その章に必要な既習事項が確認できるようになっており、生徒が主体的に学習を進められるように工夫されている。また、巻末には「学びの自己評価」を掲載し、自己の学びを振り返り評価・改善できるようになっている点が特に優れている。</p> <p>(2) 識別しやすい色使いに加え、色の情報だけが手がかりとならないような配慮がされている。まとめのページでは、学年と領域の両方の視点で学習内容が整理してあり、系統性をつかみやすくする配慮がされている。</p> <p>(3) 身近な建造物等を写真で提示することで、数学との関連を示し、生徒が関心をもって学習できるよう配慮されている。</p> <p>(4) 章末問題では、「確認問題」「問題A」「問題B」と段階を設定し、生徒の習熟度に応じた学習ができるように工夫されている。また、発展的な学習として巻末に「ぐんぐんのぼそう チャレンジ編」を掲載し「力をつけよう！」「力を伸ばそう！」と2段階設定している。</p> |
| 造本 | <p>(1) 活字・図等が鮮明で、紙面の内容を判別しやすい配色であり、紙質がよく、製本も適切である。QRコードが様々な場所に掲載され、内容も豊富なデジタル教材が閲覧できるようになっている点が特に優れている。</p> <p>(2) 余白が適切で、書き込みの作業を行う図は、外側に配置されており、扱いやすく適当である。</p> | | <p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。色彩が統一されており、内容をつかみやすく配慮されている。章頭にウェブページに接続するQRコードが掲載されている。</p> <p>(2) 適切な判型、重さでかつ工作用厚紙、を含んでいる。別冊「探究ノート」があり、発展的な学習や課題学習が整理して示されている。</p> |

【 数 学 】

| | | |
|---------------|--|------------|
| | 発行者 | 116 日本文教出版 |
| 書名 | 中学数学 | |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 「学び合おう」では、①見通しをもとう、②考えよう、③話し合おうという段階を設定し、学びを深める過程を明確にしている。また、巻末に「学び合おう」と対応した「対話シート」を用意し、自らの考えを整理し、互いの考えを伝え合うために使用することで考える力や説明する力が高まるようによく工夫されている。</p> <p>(2) 美術作品や実験結果等を写真や図、表で示し教材にすることで、教科横断的な視点での学習が適切に位置付けられている。</p> <p>(3) 各小単元の「めあて」が明確化されている。また、学習内容に応じて働かせる数学的な見方・考え方が適宜具体的に示されていることより、数学科の目標に適合している。</p> | |
| 内容 | <p>(1) 適用問題に加え、発展的な問題が同ページに示されている。また、関連した補充問題の掲載ページも示しており、生徒が主体的に基礎・基本の定着を図れるよう工夫されている。</p> <p>(2) 既習事項を復習したり学び直したりする機会を設け、学んだことを次の学習に生かせるように題材を配列している。「確かめよう」や「確かめ」を適宜設け、既習事項を確かめながら学習が進められるようにしている。文章が平易でかつ端的にまとまっており、生徒が学習内容をつかみやすくなるよう、よく配慮されている。</p> <p>(3) 東京五輪エンブレム等の身近なものを教材にするだけでなく、各学年に防災に関する素材を示し、生徒が数学に関心をもてるよう配慮されている。</p> <p>(4) 各章のはじめに既習事項の復習問題が配置されている。補充問題は、章末と巻末にまとまっており、生徒が主体的に取り組めるよう配慮されている。</p> | |
| 造本 | <p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。色だけでなく、形や線の種類、文字等で識別できるよう配慮されている。また、折込を使ってページをめくらずに生徒が学習できるよう工夫がされている。</p> <p>(2) 適切な判型、重さでかつ多面体の工作用厚紙等を含んでいる。巻末の「対話シート」は切り取り、ノートに貼れるよう工夫されている。</p> | |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【理科】

学習指導要領における各教科(分野)の目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

《第1分野の目標》

- (1) 物質やエネルギーに関する事物・現象についての観察、実験などを行い、身近な物理現象、電流とその利用、運動とエネルギー、身の回りの物質、化学変化と原子・分子、化学変化とイオンなどについて理解するとともに、科学技術の発展と人間生活との関わりについて認識を深めるようにする。また、それらを科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 物質やエネルギーに関する事物・現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。
- (3) 物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。

《第2分野の目標》

- (1) 生命や地球に関する事物・現象についての観察、実験などを行い、生物の体のつくりと働き、生命の連続性、大地の成り立ちと変化、気象とその変化、地球と宇宙などについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 生命や地球に関する事物・現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、多様性に気付くとともに規則性を見いだしたり課題を解決したりする力を養う。
- (3) 生命や地球に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るができるようにする。

千葉市の児童生徒の学力と今後の課題

平成30年度実施の学力調査における千葉市中学2年生の平均正答率は60.4%であり、県平均正答率の58.5%を1.9ポイント上回った。観点別正答率では、「知識・理解」「観察・実験の技能」「科学的な思考・表現」「関心・意欲・態度」の全ての観点で、県平均を上回った。また、領域別正答率でも、「粒子」「エネルギー」「生命」「地球」の全ての領域で県平均を上回った。これらの結果を受け、「平成30年度千葉市学力状況調査結果概要」では、「学習に対して見通しを持ち、課題を解決する手順や意味、留意点等を十分に理解し、観察・実験を行うこと」と「結果を分析・解釈し、科学的な根拠に基づいて考察すること」に課題があるとし、以下のような改善策を挙げている。

- (1) 導入の場面において、目的意識を十分に持たせ、既習事項を生かした根拠ある予想を立て、見通しを持って取り組むようにする。観察・実験を行う上での留意点について、誤操作等による危険性・問題点を具体的に挙げながら考えさせていく。
- (2) 結果の表やグラフ、図等から科学的な根拠に基づいて考察する活動や直接見ることができない現象等をモデル化して考えさせ、話し合い、表現させる活動を取り入れる。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 主体的に自然の事物・現象に関わっていけるように、単元の内容や構成、系統性が工夫されていること。
- (3) 理科の見方・考え方を働かせ、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成できるように工夫されていること。
- (4) 観察、実験の手順が分かりやすく表され、基本的な技能が安全に習得できるよう工夫されていること。
- (5) 実社会(含む地域教材)・実生活(含むキャリア教育)との関連を重視し、理科を学ぶことの意義や有用性を実感できるよう工夫されていること。
- (6) わかりやすく興味を惹く文章構成やページレイアウトで、写真や図、グラフ等も適切で、効果的に配置されていること。

理科の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【理科の目標】

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

(2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

(3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」及び「千葉市学校教育の課題」の指針に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、児童が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 理 科 】

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 4 大日本図書 |
|---------------|-----|--|---|
| 書名 | | 新しい科学 | 理科の世界 |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 構成の中で各節の導入で、学習内容に関する気付きを引き出し、主体性を高めるようによく工夫されている。生徒のキャラクター同士の対話や登場する人物により、具体例を示すことで対話を引き出すよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科で学習する内容と関連している部分をマークで明示しており、複合的なつながりの中で知識を定着させることができるように配慮されている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質やエネルギー）、2分野（生命や地球）の内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> | <p>(1) 構成の中で生徒が主体的に学習できるように、探究の過程をマークで示し、学年ごとに重点がわかるよう色分けしている。単元末に既習事項を活用して、生徒が主体的に問題を見つけ課題を解決する「探究活動」を設けて、より深い学びにつながるようによく工夫されている。</p> <p>(2) 章末に他教科と関連する事柄が示されているため、各章の学習内容から、さらに学びを広げることができるようによく工夫されている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質やエネルギー）、2分野（生命や地球）の内容区分に照らし、適切に取り上げられている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 第2次千葉県学校教育推進計画に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 主体的な探究活動となるように、生徒が目的意識や課題意識をもって観察・実験に取り組めるようよく工夫されている。</p> <p>(3) 大地の変化で本県の地震による液状化の被害やナウマンゾウの化石、地層の重なり方の写真が掲載されている。</p> <p>(4) 補充的・発展的な学習単元末は重要語句がまとめられ、基本問題と活用問題に分け、段階的に知識の定着と思考力の育成ができるようによく工夫されている。</p> | <p>(1) 第2次千葉県学校教育推進計画に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 学習の流れが分かりやすく、見通しをもって科学的に探究する過程が学べるようによく工夫されている。また、生徒の発達段階に応じた探究活動になるように工夫されている。</p> <p>(3) 大地の変化で本県の地層や堆積岩、化石の写真が掲載され、チバニアンの説明がされている。またProfessionalのコラムでは千葉市の施設が紹介されている点で特に優れている。</p> <p>(4) 単元末には重要語句のまとめと単元末問題、読解力問題があり、知識の定着と思考力の育成ができるように工夫されている。また、章末問題でも基本的な知識が定着できるようになっている。</p> |
| 造本 | | <p>(1) ユニバーサルデザインフォント・カラーユニバーサルデザインの使用。化学物質アレルギー対応、植物インキ使用。QRコードがある。巻末に学習を支援する付録がある。</p> <p>(2) B5判より天地が40ミリ長いA4スリム版、全学年とも1冊の合本である。</p> | <p>(1) ユニバーサルデザインフォント・カラーユニバーサルデザインの使用。化学物質アレルギー対応、植物インキ使用。QRコードと、AR技術を用いたデジタルコンテンツが特に優れている。</p> <p>(2) B5判、全学年とも1冊の合本である。</p> |

【 理 科 】

| | 発行者 | 11 学校図書 | 17 教育出版 |
|---------------|-----|--|---|
| 書名 | | 中学校科学 | 自然の探究 中学理科 |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 構成の中で探究の仮説設定や、計画立案の場面は必ず生徒の話し合い活動を提示している。各単元末に、深い学びを実現する活動例を設け、どのように学ぶかがわかるよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科と関連している内容であることを示すためにマークを用いて、学習内容と様々な教科とのつながりを感じられるようによく工夫されている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質やエネルギー）、2分野（生命や地球）の内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> | <p>(1) 構成の中で各単元に1～2か所、紙面の両端に色帯をつけ、探究活動を行うことを取り入れている点で優れている。「仮説」「計画」の場面において生徒キャラクターによる対話を引き出すよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科とのつながりを感じられるよう工夫されており、自然災害に関する学習では、各教科での学習を生かして話し合う設定がされている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質やエネルギー）、2分野（生命や地球）の内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 第2次千葉県学校教育推進計画に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 生徒の発達段階を考慮しながら、観察・実験が仮説から計画を立て科学的に探究する流れになっている点で優れている。</p> <p>(3) 大地の活動で本県の砂岩泥岩互層や断層の露頭サンゴ、トウキョウホタテの化石の写真が掲載されている。</p> <p>(4) 単元末は、振り返りをすることで知識の定着ができるようになっている。更に学習した内容を生かして考えることで、思考力の育成ができるように工夫されている。</p> | <p>(1) 第2次千葉県学校教育推進計画に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 科学的に探究する力や態度の育成、科学の基本的な概念の獲得が段階的に無理なく行えるようによく配慮されている。</p> <p>(3) 大地の成り立ちと変化で本県の地層や河口、化石の写真の掲載やチバニアンについての説明がされている。</p> <p>(4) 単元末は重要語句がまとめられ、発展的な問題で知識の定着や思考力の育成ができるように工夫されている。</p> |
| 造本 | | <p>(1) ユニバーサルデザインフォント・カラーユニバーサルデザインの使用。化学物質アレルギー対応、植物インキ使用。QRコードがある。巻末にホワイトボードとして利用できるページがある。</p> <p>(2) AB判、全学年とも1冊の合本である。</p> | <p>(1) ユニバーサルデザインフォント・カラーユニバーサルデザインの使用。化学物質アレルギー対応、植物インキ使用。QRコードがある。巻末に学習を支援する付録がある。</p> <p>(2) AB判より縦が3ミリ長いAB変型判。全学年とも1冊の合本である。</p> |

【 理 科 】

| | |
|---------------|---|
| 発行者 | 61 新興出版社啓林館 |
| 書名 | 未来へひろがるサイエンス |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 構成の中で各単元に1つ、探究の過程に主体的に取り組む活動を設定し、深い学びにつながるよう生徒の活動をサポートしている点で優れている。「比較」「作図・モデル」「発表」などのマークを添え対話的な場面を引き出すように工夫されている。</p> <p>(2) 他教科と関連している学習内容には、その教科名を表示し、学びの広がりや深まりを実感するきっかけが与えられるように工夫されている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質やエネルギー）、2分野（生命や地球）の内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 第2次千葉県学校教育推進計画に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 科学的に課題を解決する手順に沿って観察、実験が示されており、学びやすいように構成されている点がよく工夫されている。</p> <p>(3) 活きている地球で、本県の地震による被害、大地の変化による断層の写真の掲載やチバニアンの説明がされている。</p> <p>(4) 単元末は重要語句がまとめられ、「力だめし」では、様々な形式の問題で、発展的な問題で、知識の定着や思考力の育成ができるようによく工夫されている。</p> |
| 造本 | <p>(1) ユニバーサルデザインフォント・カラーユニバーサルデザインの使用。化学物質アレルギー対応、植物インキ使用。QRコードの数も内容も優れている。巻末に探究を支援する付録がある。</p> <p>(2) AB判、全学年とも1冊の合本である。</p> |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【 音楽一般 】

学習指導要領における各教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

音楽科の教科の目標は、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して学習が行われることを前提とし、音楽的な見方・考え方を働かせた学習活動によって、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指すことである。その上で、育成を目指す資質・能力として(1)に「知識及び技能」の習得に関すること、(2)に「思考力、判断力、表現力等」の育成に関すること、(3)に「学びに向かう力、人間性等」の涵養に関することを示すことによって構成されている。

- (1) 「知識及び技能」の習得に関する目標を示したものであり、曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解することが「知識」の習得に関すること、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けることが「技能」の習得に関することである。
- (2) 「思考力、判断力、表現力等」の育成に関する目標を示したものであり、音楽表現を創意工夫することが表現領域に関すること、音楽のよさや美しさを味わって聴くことが鑑賞領域に関することである。
- (3) 「学びに向かう力、人間性等」の涵養に関する目標である。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

千葉市の中学校では、年間を通して歌唱・器楽・音楽づくりをバランスよく取り上げ計画的に学習が進められている。学校行事である校内合唱コンクールがどの学校も盛んにおこなわれており、音楽学習の成果として、生徒一人一人の歌唱力や表現力が向上している。また、各学校の代表が参加して行われる千葉市中学校音楽発表会の演奏レベルも向上している。器楽指導も盛んで、リコーダーやギターのほかにも、箏・三味線・太鼓等の和楽器を用いての指導も各校で熱心に行われている。

これらの実態から、今後は、題材を通して付けたい力や学習目標を、生徒自身が見通しをもてるように明確にし、一人一人が音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、音楽活動の楽しさを味わうことができるような授業の工夫改善に取り組んでいく。

求められる教科用図書の特色

- (1) 学習指導要領の音楽科目標、市の教育施策に照らして、内容が適切に取り上げられている教科書
- (2) 生徒の発達段階や興味・関心・能力、さらには地域・学校の実態に対応した教科書
- (3) 我が国の伝統文化に関連した音楽について、理解を深め、その良さを味わえる教科書
- (4) 音楽の基礎的・基本的な技能が身に付けられる教科書
- (5) 感性を高め、思考力・判断力・表現力等の育成を図れるように配慮した教科書
- (6) 学習の見通しと振り返りが分かりやすい教科書
- (7) 系統的に学習内容が配列されている教科書
- (8) 道徳教育や人権教育等の今日的課題との関連が図られた教科書

音楽科の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力が教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領音楽科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

(2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。

(3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」の指針や「千葉市学校教育の課題」の推進に向けた課題に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 音楽（一般） 】

| | 発行者 | 17 教育出版 | 27 教育芸術社 |
|---------------|-----|---|--|
| 書名 | | 中学音楽 音楽のおくりもの | 中学生の音楽 |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 題材ごとの学習の見通しを示し、生徒が主体的に学べるよう配慮されている。また、学び合いについてのヒントが示されており、協働的な学びを引き出すよう配慮されている。</p> <p>(2) 多様な音楽によって、「生活や社会における意味や役割」「音楽表現の共通性や固有性」について考える学びができるよう配慮されている。</p> <p>(3) 「音楽的な見方・考え方」について学習活動での取り扱いをわかりやすく「学びのポイント」として示され、より確かな学びを深め、知識や技能が身に付けられるよう適切に配慮されている。</p> | <p>(1) 学習のねらいをわかりやすく示すとともに、生徒が主体的に学べるよう工夫されている。また、学習に必要な情報が明確に示され、生徒が意見を交流し学びを深めることができるよう配慮されている。</p> <p>(2) 幅広い分野から教材を取り上げ、音楽のみならず文化的な側面からも総合的にとらえられるよう工夫されている。</p> <p>(3) 各学年の目標や内容に対応した教材を適切に取り上げ、資質・能力を育みながら学びが深まる構成が工夫されている。また、音楽を形づくっている要素をそれぞれの教材ごとに分かりやすく提示し、音楽的な見方・考え方を働かせながら目標が達成できるよう配慮されている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 道徳やキャリア教育、SDGs 17では目標のうち、「教育」「ジェンダー」「不平等」「平和」などと関連するように教材が工夫されている。</p> <p>(2) 学習指導要領の各学年の目標や内容に対応した題材が系統性と発展性をもって組織され、必要な情報に着目しやすいよう、配色やレイアウト、表現方法、文字の使用など細部にわたり配慮されている。</p> <p>(3) 我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい愛着をもつことができるように、どの学年も鑑賞と表現の活動を関連付ける工夫がされており、音楽文化の理解が深まるようになっている。</p> <p>(4) 生徒が興味・関心をもち、主体的に学ぶとともに、音楽的な見方・考え方を働かせながら補充的・発展的な学習ができるよう動画、音声、ワークシートなど教材が工夫されている。</p> | <p>(1) 音や音楽と生活や社会、文化との関わりについて、生徒が意識的に考えられるよう工夫されている。また、心の触れ合いの大切さを味わえる歌唱教材を取り上げるなど、道徳との関連にも行き届いた配慮がなされている。</p> <p>(2) 各教材が系統性・発展性をもって組織され、関連性をわかりやすく示すとともに、学習のつながりがスムーズになるよう配列されている。文章は丁寧にとまとめられ、イラスト等により活動しやすいよう配慮されている。</p> <p>(3) 我が国の郷土の音楽、諸外国の音楽を多数取り上げ、地域性を考慮した学習にも配慮されている。また、音楽の共通性や固有性を感じ取り、多様性を理解できるよう教材が配置されている。</p> <p>(4) 巻末資料やウェブ資料による情報や動画などにより、興味・関心に応じた補充的・発展的な学習に配慮されている。</p> |
| 造本 | | <p>(1) カラーユニバーサルデザインによって文字、楽譜、写真、挿絵の見やすさに配慮されている。</p> <p>(2) AB変型判で、見開きで見やすく、扱いやすい。また、軽量化の工夫がなされている。</p> | <p>(1) 楽譜、文字、イラスト、写真などは発色もよく鮮明であり、ユニバーサルデザインが施され視認性に配慮されている。</p> <p>(2) A4変形判で左右がゆったりとしていて製本は開きがよく、長期の使用に十分耐える堅牢なものになっている。</p> |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【音楽（器楽合奏）】

学習指導要領における各教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

音楽科の教科の目標は、表現及び鑑賞の幅広い活動を通して学習が行われることを前提とし、音楽的な見方・考え方を働かせた学習活動によって、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成することを目指すことである。その上で、育成を目指す資質・能力として(1)に「知識及び技能」の習得に関する事、(2)に「思考力、判断力、表現力等」の育成に関する事、(3)に「学びに向かう力、人間性等」の涵養に関する事を示すことによって構成されている。

- (1) 「知識及び技能」の習得に関する目標を示したものであり、曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解することが「知識」の習得に関する事、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けることが「技能」の習得に関する事である。
- (2) 「思考力、判断力、表現力等」の育成に関する目標を示したものであり、音楽表現を創意工夫することが表現領域に関する事、音楽のよさや美しさを味わって聴くことが鑑賞領域に関する事である。
- (3) 「学びに向かう力、人間性等」の涵養に関する目標である。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

千葉市の中学校では、年間を通して歌唱・器楽・音楽づくりをバランスよく取り上げ計画的に学習が進められている。学校行事である校内合唱コンクールがどの学校も盛んにおこなわれており、音楽学習の成果として、生徒一人一人の歌唱力や表現力が向上している。また、各学校の代表が参加して行われる千葉市中学校音楽発表会の演奏レベルも向上している。器楽指導も盛んで、リコーダーやギターのほかに、箏・三味線・太鼓等の和楽器を用いての指導も各校で熱心に行われている。

これらの実態から、今後は、題材を通して付けたい力や学習目標を、生徒自身が見通しをもてるように明確にし、一人一人が音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、音楽活動の楽しさを味わうことができるような授業の工夫改善に取り組んでいく。

求められる教科用図書の特色

- (1) 学習指導要領の音楽科目標、市の教育施策に照らして、内容が適切に取り上げられている教科書
- (2) 生徒の発達段階や興味・関心・能力、さらには地域・学校の実態に対応した教科書
- (3) 我が国の伝統文化に関連した音楽について、理解を深め、その良さを味わえる教科書
- (4) 音楽の基礎的・基本的な技能が身に付けられる教科書
- (5) 感性を高め、思考力・判断力・表現力等の育成を図れるように配慮した教科書
- (6) 学習の見通しと振り返りが分かりやすい教科書
- (7) 系統的に学習内容が配列されている教科書
- (8) 道徳教育や人権教育等の今日的課題との関連が図られた教科書

音楽科の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力が教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領音楽科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【音楽科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

(2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。

(3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」の指針や「千葉市学校教育の課題」の推進に向けた課題に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 音楽（器楽合奏） 】

| | 発行者 | 17 教育出版 | 27 教育芸術社 |
|---------------|-----|---|--|
| 書名 | | 中学器楽 音楽のおくりもの | 中学生の器楽 |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 主体的な学びを実現するために、学びのねらいを明示し、見通しをもって学習できるように工夫されている。また、協働的な学びが展開できるよう、話し合いの場面が設定されたり、学び合いのヒントが示されたりしている。</p> <p>(2) 教科横断的に、多種多様な音楽文化の歴史的背景や特徴に触れ、幅広く知識や技能を学んでいけるように工夫されている。また、音楽文化を理解する中で、共通性と固有性を考えることで、深い学びが引き出せるように工夫されている。</p> <p>(3) 学習のねらいと内容が楽器ごとに分類され、基礎的な技能の習得から発展的な学習へ進んで行けるよう、適切な教材が配置されている。また、音楽を愛好する心情を育てるために、家元や演奏家の思いが記載されている。</p> | <p>(1) 学習目標と、目標に迫るための具体的な学習活動が明確に示してあり、生徒自身が「何を学ぶか」を意識し、主体的に学習ができるよう配慮されている。</p> <p>(2) 教科横断的に、多種多様な音楽文化の歴史的背景や特徴に触れ、多くの楽器を体験することにより、幅広く知識や技能を学んでいけるよう工夫されている。</p> <p>(3) 学習指導要領に示された三つの資質・能力と、それに対応する学習内容や教材を示し、器楽の学習が見通せるよう工夫されている。音楽的な見方・考え方を働かせながら学習できるように、〔共通事項〕が記載されている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 演奏家のメッセージはキャリア教育の推進につながる内容である。また、日本や諸外国の楽器や文化を豊富に取り上げ、自国と他国の文化や伝統についての理解を深めることで、道徳教育との関連を図ることができる。</p> <p>(2) 学習内容が系統的な配列となっていて表現方法、文字の配列やフォントの使用を使い分けるなど、細部にわたり配慮されている。</p> <p>(3) 和楽器を扱う教材には唱歌が表記され我が国の音楽文化の理解を深めるための工夫がされている。</p> <p>(4) 曲の解説や奏法がわかるウェブ資料により、興味・関心を高め、主体的な学びができるよう工夫されている。</p> | <p>(1) 向上心、愛国心、礼儀など、道徳教育と関連した教材が記載されている。また、演奏家のメッセージは、キャリア教育の推進につながる内容である。</p> <p>(2) 学習内容が段階的に進められ、表現方法、文字の配列や、フォントの使用を使い分けるなど、細部にわたり配慮されている。</p> <p>(3) 和楽器では唱歌を取り入れることにより、実感を伴った深い学びにつなげている。箏の学習では演奏だけに留まらず、順序立てて学習することで、旋律が創作できるよう工夫されている。</p> <p>(4) 巻末資料では、生涯にわたり音楽文化に親しむことができるよう、生徒の興味・関心のある内容が記載されている。</p> |
| 造本 | | <p>(1) 写真やイラスト、デザインやフォントなどが効果的に使われている。運指表やコード表が折り込みになっているため、楽譜と対照して練習することができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 扱いやすい判版で、必要な情報を見やすく掲載している。</p> | <p>(1) 写真やイラストなどが効果的に使われている。配色・配置の工夫、視認性の高い紙面構成の工夫などにより確実な学びをサポートする配慮がされている。</p> <p>(2) 扱いやすい判版で、必要な情報を見やすく掲載している。</p> |

学習指導要領における各教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

総合展に出品された作品や研修会等で見ることのできる作品、各学校の取組等より、総合的に見てみると、学年が上がるにつれ粘り強く取り組んだ完成度の高い作品が多くみられることから、創造的な技能について一定以上の水準であることがうかがえる。反面、個々に主題を明確にしたり、発想や構想を広げたり深めたりすることや、鑑賞において自分なりの考えを持ち主体的に作品を味わったり、価値意識を持って批評したりする能力は、十分でないというような状況がみられる。

このような状況から今後の課題として、①表現を通して、自己を見つめたり、自然や社会とのかかわりに目を向けたりして、作品の主題が明確になり主体的な表現活動ができるようになること②言語活動の充実を通じて、自分なりの根拠や価値意識を持って作品を味わったり批評したりできるようにすること③対象の見方や着彩の方法等の基礎基本がわかりやすく示されていること、が必要である。

また、学習指導要領の目標に、「美術文化についての見方・感じ方を深め」という内容があることから、地域にある美術作品や建造物などにも目を向けさせるとともに、日本や世界の美術文化についての理解が深められるようにすることが必要である。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 学習のねらいがわかりやすく示され、美術学習を通して、自己を見つめたり、自然や社会とのかかわりに視点を当てたりするなど、主題が明確になる内容であること。
- (3) 自分なりの根拠や価値意識を持って作品を味わったり批評したりするなど、鑑賞活動が充実できる内容であること。
- (4) 美術における基礎的・基本的な指導事項や内容がわかりやすく載せられていること。
- (5) 紙面の構成が見やすく、作品等の写真が鮮明で、効果的な説明がなされていること。

美術の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領美術科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【美術科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かにかかわる資質・能力を次の通り育成することを目指す。

(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方感じ方を深めたりできるようにする。

(3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」や「千葉市学校教育の課題」に適合し、「生きる力」をはぐくむという理念に基づき、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

【 美 術 】

| | 発行者 | 9 開隆堂 | 38 光村図書出版 |
|---------------|--|-------|--|
| 書名 | 美 術 | | 美 術 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、生徒の興味・関心を高め、意欲的に学習に取り組めるように工夫されている。巻頭に「学びの地図」を配置し、各個人の能力を伸ばし、学習の質的变化に順応できるような紙面構成になっている。</p> <p>(2) 各題材が言語活動や体験活動、他教科や道徳等と関連付けられている。</p> <p>(3) 扉に国内外の幅広い時代の作家の作品や学習の進め方などを取り上げ、造形的なよさや美しさなどについて考えられるようになっている。イメージの広がりを持てるように参考資料を充実させ、学習指導要領に即して構成されている。</p> | | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、巻頭、巻末には「うつくしい！」詩が掲げられている。作品の発想の仕方や表現技法などすべての題材に手立てが示され、具体的でわかりやすい紙面構成になっている。</p> <p>(2) 各題材が、言語体験や体験活動、他教科や道徳等と関連付けられている。</p> <p>(3) 国内外の伝統的な作家の作品を取り上げ、造形的なよさや美しさなどについて考えられるようになっている。各題材の目標を明確にし、全体を通して系統的に配列されており、学習指導要領に即して構成されている。</p> |
| 内 容 | <p>(1) ICTを活用する題材やカラーユニバーサルデザインへの対応が考慮され、さらにウェブサービスに連携できるようにするなど今日的な課題への対応が図られている。</p> <p>(2) 内容配分は適切であり、生徒の興味関心を高める魅力ある題材が多く掲載されている。また、各分野の学習活動の明確な表示がされている。</p> <p>(3) 地域での伝統文化や特色ある活動が紹介され、身近な生活を意識した創造活動のイメージが持てるよう配慮されている。</p> <p>(4) 観点別の目標や学習のポイントが示され、美術の用語や作者の言葉が付記されている。様々な材料や用具を用いた表現方法が写真や文章で見やすく示されている。</p> | | <p>(1) 発想や構想の力を育てる手立てを重要視する表現が全体を通して示され、豊かな感性やクリエイティビティの育成が図られるよう配慮されている。</p> <p>(2) 内容配分は適切であり、生徒の発達段階や、学習意欲を喚起するよう配慮されている。また、紙面には多様な生徒の作品を掲載している。</p> <p>(3) 地域とつながる題材を用いて、身近な生活を意識した表現活動や鑑賞活動ができるよう工夫されている。</p> <p>(4) 目標や表現と鑑賞のポイント・発想や構想の手立てが示され、作者の言葉も付記されている。また、多様な作品により、広い視野で学習できるよう配慮されている。 様々な材料や用具を用いた表現方法が写真や文章で丁寧に示されている。</p> |
| 造 本 | <p>(1) 印刷は鮮明であり明るい色調で、しっかりとした製本になっている。また、QRコードによるコンテンツの閲覧に対応している。</p> <p>(2) A4ワイド判で生徒が見やすい大きさである。カラーユニバーサルデザインの配慮されている。折り込みページの活用や大型図版を掲載し、多様な見方ができるよう構成を工夫している。</p> | | <p>(1) 印刷は鮮明であり明るい色調で、強度、耐水加工等しっかりとした製本になっている。また、QRコードによるコンテンツの閲覧に対応している。</p> <p>(2) A4判で生徒が扱いやすい大きさである。カラーユニバーサルデザインに配慮されている。トレーシングペーパーや和紙に近い質感の用紙ページや見開きページが挿入され、イメージを広げるための工夫がされている。</p> |

【 美 術 】

| | | |
|---------------|--|------------|
| | 発行者 | 116 日本文教出版 |
| 書名 | 美 術 | |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、自ら課題を発見し、試行錯誤しながら解決方法を考えていく学習への工夫がされている。「3年間の成長地図」を掲載し、見通しをもたせ、発達段階に応じた学びを重視した紙面構成になっている。</p> <p>(2) 各教材が、言語活動や体験活動、他教科や道徳等と関連付けられている。</p> <p>(3) 扉に幅広い時代の作家の作品や学習の進め方などを取り上げ、造形的なよさや美しさなどについて考えられるようになっている。全ての題材において、表現と鑑賞が一体的に学習できるように配置されており学習指導要領に即して構成されている。</p> | |
| 内 容 | <p>(1) 美術の学びが、どのように人生や社会に生かされていくか、豊富な題材や情報を盛り込むことで、キャリア教育へのつながりや他教科とも関連が図られるように配慮されている。</p> <p>(2) 内容配分は適切であり、生徒の発達段階に応じた学びの大切さが重視されている。題材での学びを次の活動へ行かせるよう、系統性を持たせる構成がよく工夫されている。</p> <p>(3) 地域の伝統文化や工芸品を取り上げ、地域とつながる事例が掲載されている。</p> <p>(4) 観点別の目標や造形的な視点が示され、作者の言葉も数多く付記されている。また、生活や社会との結びつきが強い作品が紹介されている点が、特に優れている。様々な材料や用具を用いた表現方法が写真や文章で分かりやすく示されている。</p> | |
| 造 本 | <p>(1) 印刷は鮮明であり明るい色調で、しっかりとした製本になっている。また、QRコードによるコンテンツの閲覧に対応している。折り込みページや原寸大図版を使用し作品のイメージをとらえやすくしている。</p> <p>(2) A4ワイド判で生徒が見やすい大きさである。カラーユニバーサルデザインに配慮されている。指導要領の「発達の考慮」を受け、題材を細かく設定し、2・3年で上・下の2冊の造本となっている。</p> | |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【保健体育】

学習指導要領における各教科の目標

【保健体育科の目標】

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【保健分野の目標】

- (1) 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康について自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

千葉市の児童の学力と今後の課題

1 本市生徒の体力面と健康安全面の実態(令和元年度「千葉市の保健体育」より)

(1) 運動能力調査結果(新体力テスト:8種目)

- 全国平均と比較すると、長座体前屈では全学年男女ともに全国平均を上回っている。全国平均を上回っている種目の割合を男女別でみると、男子は12.5%、女子は50.0%となっており男子に大きな課題が見られる。
- 年次推移でみると、多くの種目で下降傾向が見られ、特に握力、上体起こし、20mシャトルラン、50m走は全学年男女とも下降傾向となっている。
- 千葉県運動能力証の合格率(令和元年度)は、男子:13.5%、女子:38.7%、計:25.8%であり、昨年度より1.2ポイント下降している。

(2) 健康・安全面での結果

- 体位(身長、体重、座高)は、ほとんど全国平均と差がない。

2 体力面と健康・安全面における本市生徒の今後の課題

- 全国平均を下回っている学年が多い「握力」及び「反復横跳び」、ここ数年下降傾向にある「20mシャトルラン」が種目別の重点課題としてあげられる。
- 生徒に健康で安全な規則正しい生活習慣の意識化を図るとともに、けがの防止や病気の予防、心の健康、薬物乱用防止などに関する正しい知識を習得させ、日常生活での実践につなげ、定着させていく必要がある。
- 中学校における交通事故発生に係る報告件数は、ほぼ横ばいだが、そのほとんどが自転車乗車中の事故は、増加傾向にあり、継続的な指導を行っていく必要がある。

H29年度 11件中8件 → H30年度 12件中7件 → R1年度 13件中12件

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 健康で安全な生活を営む態度を育てるために、生徒が学習内容を理解するうえでわかりやすい記述や写真・資料・図表等が充実していること。
- (3) 学習のねらいが明確に示されているとともに、基礎・基本の定着や思考力・判断力・表現力等の育成など確かな学力を身に付けさせるための工夫があること。
- (4) 保健の「見方・考え方」を身に付け、「主体的・対話的で深い学び」を実現する構成になっていること。
- (5) 今日の教育課題である「心の健康」や「防災・安全教育」、「食育」、「薬物乱用防止教育」、「道徳教育」「感染症の予防」等に関する内容が適切に取り上げられていること。

保健体育の観点

1 新しい学習指導要領へのについて

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領保健体育科の目標や保健分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【保健分野の目標】

- (1) 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」や「第5次千葉市生涯学習推進計画」及び「千葉市学校教育の課題」の指針に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりを持ったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細やかな指導ができるように配慮されているか。

3 造本について

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習するうえで、扱いやすいように配慮されているか。

【 保健体育 】

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 4 大日本図書 |
|---------------|-----|--|---|
| 書名 | | 新しい保健体育 | 中学校保健体育 |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 単元構成が「主体的・対話的で深い学び」となるように4つのステップで構成されている。導入の工夫や他教科との関連も工夫されている。</p> <p>(2) 単元の中の「活用する」の場面で様々な課題解決学習が設定されており、言語能力、問題発見・解決能力の育成を図ることができる。また、多くの今日的課題も取り上げられている。豊富な資料やデジタルコンテンツも用意され、情報活用能力も育成できる。</p> <p>(3) 体育や保健の見方・考え方を働かせ課題を発見し、解決に向けた学習過程を通して豊かなスポーツライフが実現できるよう適切に構成されている。</p> | <p>(1) 単元構成が「主体的・対話的で深い学び」となるように4つのステップで構成され、主体的に課題をつかみ対話的な活動を通して、理解が深められるように工夫されている。</p> <p>(2) 体育分野や他教科との関連を、横断的に扱えるよう工夫されている。話し合ったり、書き出したりする様々な課題解決学習が設定されており、言語能力、問題発見・解決能力の育成を図る構成となっている。</p> <p>(3) 課題解決の学習過程を通して、健康・安全についての科学的理解と健康の保持・増進のための実践力を培うことができる構成となっている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 東京オリンピック・パラリンピック教育について口絵や巻末に資料が豊富に掲載されている。</p> <p>(2) 小中高を通じて系統性のある指導ができるよう配慮されている。</p> <p>(3) 地域とのつながりを考えさせる構成となっている。地域の人と協力して活動する場面が掲載されており、調べ学習も設定されている。</p> <p>(4) 章末資料には、単元の発展内容と学習のまとめがあり、知識の活用や日常生活に広げていけるように配慮されている。 また、デジタルコンテンツも用意されている。</p> | <p>(1) 東京オリンピック・パラリンピックの内容を充実させ、意義や価値の理解につなげる工夫がされている。</p> <p>(2) 本文を左側、資料を右側に配置し、見るべき内容に集中しやすいよう工夫されている。</p> <p>(3) 「家」「地域」マークを設け、学習したことを、家庭や地域において活用できる課題を設定している。</p> <p>(4) 重要語句は解説が設けられている。「ミニ知識」「トピックス」で学習に関連した情報が多く紹介されている。</p> |
| 造本 | | <p>(1) 再生紙・植物性インキが使用され、生徒の負担軽減のため、軽量用紙が使われている。</p> <p>(2) 見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが採用されている。</p> | <p>(1) 植物性インキが使用され、奥までしっかりと開き、見やすい。</p> <p>(2) 印刷はソフトで鮮明で、ユニバーサルデザインに配慮している。</p> |

| | | | |
|---------------|---|----------|--|
| | 発行者 | 50 大修館書店 | 224 学研教育みらい |
| 書名 | 最新 中学校保健体育 | | 中学保健体育 |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 主体的な課題解決学習ができる3つのステップで構成され、対話的な活動を促す発問が設定されている。</p> <p>(2) 単元の中の「課題をつかむ」「学習のまとめ」の学習の中で様々な課題解決学習が設定され、共生につながる資料や写真、事例を活用し連続性のある多様な学びが意識できる配置となっている。</p> <p>(3) 「章のまとめ」では、知識・理解、思考・判断・表現の問題と、それぞれの観点が示され、何について学んだか、理解できたか観点別に自己評価できるように構成されている。</p> | | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」となるように、各章では学習項目が4つのステップで構成されている。毎時間言語活動をする場面が設定されている。</p> <p>(2) 各章末の「探求しよう」などでは発展的な内容や実習を伴う様々な課題解決学習が設定されており、個に応じて言語能力、問題発見・解決能力の育成を図ることができる。豊富な資料や「教科書サイト」で情報活用能力を図ることができる。</p> <p>(3) 1単位時間の中で、学習の目標が設定しやすい工夫がされており、健康の保持増進・豊かなスポーツライフにつながるよう配慮されている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 東京オリンピック・パラリンピック教育については、口絵で意欲・関心を高めるなど、体育理論において国際理解が進む配慮がされている。</p> <p>(2) 各単元が3つのステップからなり、学習のまとめの中で発展的な課題が組み込まれている。1単位時間の学習内容は見開きで適切な分量である。</p> <p>(3) 章の扉では、興味関心を高める工夫や、学習する内容が地域や社会の中でどう関連しているか体系的にわかる工夫がされている。</p> <p>(4) 知識や技術を映像で確認できるデジタルコンテンツが用意されている。</p> | | <p>(1) 東京オリンピック・パラリンピックの内容を含め、スポーツ・健康・安全について幅広く資料が掲載され、多様な学びにつながるよう工夫されている。</p> <p>(2) 章扉に小中高の学習内容と学習の道筋が明記されている。章末には観点別に自己評価しやすい工夫、進級後や卒業後の生活へ結び付ける工夫がされている。内容に関連する資格や職業が多く掲載されている。</p> <p>(3) 地域の写真や資料を掲載し、「深める」「まとめる」「探究」の活動の中で、地域に関わる課題を設定している。</p> <p>(4) 本文の内容についての補足説明や思考を促すコメント、デジタルコンテンツも用意されている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 環境に配慮した、紙及び植物性インキを使用している。</p> <p>(2) 見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> | | <p>(1) 環境に配慮した紙、インキ、印刷方式を使用している。</p> <p>(2) カラーユニバーサルデザインに配慮して作成されている。</p> |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【技術・家庭（技術）】

学習指導要領における各教科の目標

（技術分野）

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。
- (2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

- (1) 平成30年度千葉市児童生徒意識調査の結果から、児童生徒の実態に応じた課題の設定、体験的な学習活動の効果的な導入などを適切に取り入れ、授業の工夫改善を進めていく必要がある。
- (2) 令和2年度千葉市学校教育の課題において、技術の見方・考え方を働かせながら、思考力・判断力・表現力等を育むために、言葉だけでなく、製作図や計画表等に表現して試行錯誤しながら解決策を具体化するなどの学習活動の充実を目指している。
- (3) 第2次千葉市学校教育推進計画の「情報活用能力の育成」において、これからの社会で求められる情報活用能力を育成するため、各学校段階を通じて、情報の科学的理解に基づいて、情報を収集・選択する力、情報を整理する力、プレゼンテーション能力などの情報活用の実践力、情報社会に参画する態度を培うことICTの積極的な活用をはじめとする指導方法・指導体制の工夫改善により、子どもたちの情報活用能力の育成を図ることを目指している。
- (4) 第2次千葉市学校教育推進計画の「社会ニーズに応じたキャリア教育の推進」において、社会的・職業的自立に向けて必要な意欲・態度や能力を育てるため、児童生徒の発達段階に応じ、一人ひとりが自己の進路・将来を主体的に考える小・中・高等学校を一貫した体系的・系統的なキャリア教育を目指している。
- (5) 第2次千葉市学校教育推進計画の「環境教育の推進」において、環境や環境問題に関心を持ち、人と環境との関わりについて理解を深めるとともに、環境保全に配慮した望ましい働きかけのできる技能や思考力、判断力を身に付け、持続可能な社会の構築を目指してより良い環境の創造活動に主体的に参加し、環境へ責任ある行動をとることができる態度を育てることを目指している。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 生活とのかかわりにおいて考える工夫がされていること。
- (3) 主体的に判断し、問題を解決する力を育てるような内容になっていること。
- (4) 自己評価や相互評価などの学習のふり返りが充実していること。
- (5) 思考力・判断力・表現力等を育むために、自分で考えをまとめるなどの工夫が施されていること。
- (6) 基礎的・基本的事項が段階的に習得できるよう系統的に配列されていること。
- (7) 補充的・発展的な内容が充実していること。
- (8) 小学校での学習内容とのつながりや道徳、他教科等との関連がわかりやすく示されていること。

技術・家庭科（技術分野）の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力が育成できるよう工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

学習した知識及び技術を活用した問題解決的な学習の充実と小学校での学習や道徳、他教科との関連が考慮され、教科等横断的な視点に基づいた学びの連続性が図られているか。

(3) 教科の目標への適合

【技術分野の目標】

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

(1) 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。

(2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。

(3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」及び「千葉市学校教育の課題」を達成するための内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・知識や技術の習得過程を配慮し、系統的に配列された内容となっているか。

・生徒の発達段階に応じた課題追求の能力・態度を育成するための工夫や実践的・体験的な学習内容が配慮されているか。

(3) 地域性への適合

内容や事例が地域や学校の実態と対応しているか。

(4) 補充的・発展的な学習

生徒の実態に対応した、補充的・発展的な学習の課題や資料及び事例等が取り上げられているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

印刷が鮮明で親しみやすく、装丁製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

生徒が扱いやすく見やすい体裁であるか。

【 技術・家庭（技術分野） 】

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 6 教育図書 |
|---------------|-----|---|---|
| 書名 | | 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology | New技術・家庭 技術分野 明日を創造する |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 「活動」について多く取り上げ、主体的に調べたり、友達と協働して比較・検討するための発問を設けられ、深い学びの実現のための工夫がされている。</p> <p>(2) 「リンク」「他教科」「小学校」等のマークが充実しており、学習のつながりをイメージしやすい。</p> <p>(3) 実践的、体験的な活動を通して、問題解決に向けて主体的に取り組もうとする力や生涯にわたって技術を工夫し、創造する視点が適切に取り上げられている。</p> | <p>(1) 「やってみよう」では技術について調べさせたり、考えさせる活動を通して、主体的で対話的な学びができるよう配慮されている。</p> <p>(2) 「リンクマーク」で、小学校や他教科への関連について示し、イラスト掲載などの工夫もされている。</p> <p>(3) 全ての内容において1章「学ぼう」2章「じっくり学ぼう」3章「学びを深めて生かそう」の展開が統一されており、見方・考え方を働かせるよう構成されている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 技術に関わりの深い仕事や働く人のメッセージが記載され、職業観・勤労感を育むことができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 豊富な問題解決例が記載され、発達段階に応じて使用することができる。本文は、敬体を用いて簡素明瞭に表現され、重要語句は強調されている。また、生徒の興味を引く工夫も見られる。</p> <p>(3) 地域の伝統・文化に関する技術について多数取り上げ、「伝統文化」マークによりわかりやすい工夫がされている。</p> <p>(4) 基礎的・基本的な技能をまとめて掲載した「TECH Lab」や「Dマークコンテンツ一覧」などが取り入れられている。また、別冊付録が用意されている。</p> | <p>(1) 将来を主体的に考えられるような頁が設定され、進路に意識が深まる工夫がされている。</p> <p>(2) 單元ごとに「見つける」「学ぶ」「振り返る」という学習の流れで構成されている。また、文字サイズも大きく、本文は要点的に短くまとめられている。</p> <p>(3) 各地域の伝統文化や産業が記載されており、社会でどのように技術が活用されているか理解を深められる配慮されている。</p> <p>(4) 参考資料にアクセスするためのQRコードコンテンツや別冊のハンドブックにより発展的な内容も十分に網羅できるようになっている。また、プログラミング学習ツールが充実している。</p> |
| 造本 | | <p>(1) 全頁カラー印刷で、生徒キャラクターを用いて親しみやすい。写真がより鮮明に表現できるように配慮されている。環境に配慮された再生紙・植物性インキを使用している。</p> <p>(2) A B判で軽量化が図られている。ユニバーサルデザインを取り入れた仕様になっている。</p> | <p>(1) 全頁カラー印刷で鮮明で目に優しい色使いで製本もしっかりとしている。環境に配慮された再生紙・植物性インキを使用している。</p> <p>(2) A B判で丈夫な用紙が使用されている。ユニバーサルデザインを取り入れた仕様になっている。</p> |

【 技術・家庭（技術分野） 】

| | | |
|---------------|---|---------|
| | 発行者 | 9 開隆堂出版 |
| 書名 | 技術・家庭 技術分野 テクノロジーの希望をのせて | |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 各導入課題を通して、生徒が授業へ積極的に取り組むように配慮されている。また、適所に「実験」や「課題」などの活動が配置してあり、他者との関わり合いの中で、理解を深める工夫がされている。</p> <p>(2) 学習のまとまりごとに「ふり返り」が設定され、文章によって表現できるよう構成されている。また、「他教科」「小学校」のリンクマークがあり、適切な場面で連携を図れるよう配慮されている。</p> <p>(3) 実践的・体験的な学習活動を通して、よりよい生活や持続可能な社会を構築しようとする力を身につけるようによく工夫されている。</p> | |
| 内容 | <p>(1) 技術に関する進路や職業に関する話題を取り上げることで、自らと技術との関わりについて考察しながら、職業観・勤労感を育むことができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 生徒の生活経験や発達段階に応じた文章表現となっている。授業時数などを十分考慮して範囲や程度が定められており、各内容の系統性も極めて適切である。</p> <p>(3) 生徒の目が地域に向くように、地域の技術について取り上げた写真や話題などを豊富に使用している。</p> <p>(4) 「発展」マークが付け加えられており、生徒の関心・意欲を引き出す工夫がされている。URLやQRコードの記載も充実しており、生徒がより主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> | |
| 造本 | <p>(1) 全頁カラー印刷で印刷されている。用紙は写真や色彩の再現がよいものになっている。インキは環境に配慮したものとなっている。見開きの頁が有効活用されている。</p> <p>(2) AB判で用紙は薄くて軽量化された用紙となっている。フォントはユニバーサルデザインフォントで見やすくなっている。各頁の下部に設けられた豆知識も生徒の関心につながりやすい。</p> | |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【技術・家庭（家庭分野）】

学習指導要領における各教科の目標

【家庭分野の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

平成 30 年度千葉市学力状況調査・31 年度（令和元年度）全国学力学習状況調査から、本市の生徒の定着状況はおおむね良好であるが、教科によっては差があり、具体的な指導の改善が必要であるとの結果だった。また、平成 30 年度千葉市児童生徒意識調査では、「これまでに習った内容を使って学習する」ことは、概ねできているため、千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会家庭分野の出品状況は、授業内での発展的作品や創意工夫を凝らした力作が数多く見られる。しかし、「自分の考えや感想をノートに書く」や「問題についてよく考え、わかるまでがんばる」ことは、学年が上がるにつれて低下していることから、自分の生活を見つめ、課題を解決するために粘り強く製作等に取り組む態度の育成が課題である。

以上のことから、技術・家庭科家庭分野における今後の課題は、

- 実践的・体験的な活動をとおして習得した知識・技能が、生活の自立につながりきれてないこと
- 家庭や地域社会との連携を重視し、学校における学習と家庭や社会における実践との結びつきを図る。
- 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして、課題を設定し解決を図る問題解決的な学習をとおして、これからの生活を展望して課題を解決する力の育成。

求められる教科用図書の特色

学習指導要領の趣旨を踏まえ、千葉市の教育目標である「自ら考え、自ら学び、自ら行動できる力をはぐくむ」ためには、

- (1) 生活の自立に必要な「知識及び技能」の習得と、「思考力、判断力、表現力」の育成が図れる構成になっていること。
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」の視点で、学習の見通しをもち、「見方・考え方」を自在に働かせることができる資料や教材、コンテンツ等が充実していること。
- (3) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決方法を検討、計画、実践、評価・改善するという一連の学習過程を重視していること。
- (4) 習得した知識及び技能を実生活で活用し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度の育成が図れること

技術・家庭（家庭分野）の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸問題に対応して求められる資質・能力を教科横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領技術・家庭科の目標や家庭分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【家庭分野の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」及び「千葉市学校教育の課題」に適合した内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達段階に応じた活字の大きさ、文字数、文章表現等がなされ、文章が平易で理解しやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

・話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

・個々の生徒の理解に応じて、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

・活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

・判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 6 教育図書 |
|---------------|---|--------|---|
| 書名 | 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して | | New技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 問題解決のプロセスが明示され、思考ツールを生かした「活動」や「実践例」が充実し、主体的に調べたり、友達と協働して比較・検討したりするための発問を設けるなど深い学びの実現と問題解決能力を高められるようよく配慮されている。</p> <p>(2) カリキュラムマネジメントが行いやすいように「リンク」「他教科」「小学校」マークを用いて、教科間・学校種間の連携が図られている。Dマークコンテンツで実技動画を見たり、「いつも確かめよう」で、基礎的技能を繰り返し確認したりできるようよく工夫されている。</p> <p>(3) 問題解決の過程や生活の営みに係る見方・考え方など学習を見通すガイダンスが充実しており、各編の冒頭には学習内容と生活の関わりが明示されている。編末の「学習のまとめ」では、資質・能力が身に付いたか確認できるようよく工夫されている。</p> | | <p>(1) 題材ごとに『見つめる・学ぶ・振り返る』の3ステップで展開されている。「話し合ってみよう」「調べてみよう」など、実践的・体験的な活動を通して学ぶことができるワークが多数掲載され、主体的・対話的に取り組みながら、知識・技能を身に付けられるようよく工夫されている。</p> <p>(2) 各章の導入で自分の生活とのつながりを確認し自立度チェックを行い、課題をつかみ、章末では、身に付けた知識・技能を生かし、工夫しながら課題に取り組み、思考力・判断力・表現力が育まれるよう工夫されている。また、QRコードの中には外部専門機関にリンクするものがあり、資料として充実している点で特に優れている。</p> <p>(3) 学習指導要領の目標に照らし、章ごとに育成すべき資質・能力の三つの柱に対応した構成がされている。章末には、評価の3観点に沿った振り返りができるように工夫されている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 主体的・対話的で深い学び、確かな学力の育成、道徳教育の充実とキャリア教育の推進、健康教育の充実、特別支援教育の充実等、市の教育施策に関する内容の取扱いが適切である。</p> <p>(2) 自立と共生のストーリー性を考え3年間で展開し、基礎的・基本的な内容から応用・発展的な学習内容へと順を追って丁寧に記述されている。本文・イラスト・写真・図表等の配分と関連が適切である。また、始めの活動やまとめの活動の紙面配置を固定し、実習例の作り方を左から右流れに統一し、理解が深まるようよく配慮されている。</p> <p>(3) 地域や学校の実態に対応した取組ができるよう、地域との関りに関する事例や実習例が豊富で、伝統的な文化やグローバル化についても幅広く学習できるよう配慮されている。</p> <p>(4) 発展的学習内容が適宜取り上げられ、実習例には幅広い難易度の豊富な実習例を掲載し、配慮されている。</p> | | <p>(1) 主体的・対話的で深い学び、確かな学力の育成、道徳教育の充実とキャリア教育の推進、健康教育の充実、特別支援教育の充実等、市の教育施策に関する内容の取扱いが適切である。</p> <p>(2) 基礎的・基本的な内容から、問題解決的な学習へと系統的に配列し、発達段階に合わせて取り組めるように配慮されている。イラストの吹き出しに親しみやすい口語的な言い回しを使用されている。図表やイラスト、写真などの視覚的な資料が豊富で、大きく鮮明であり、生徒が楽しく学習できるようよく工夫されている。</p> <p>(3) 地域の人々との助け合いや協働、地域で活動するイメージを持ちやすくするための具体例が掲載されている。郷土料理や地域食材などの食文化を取り上げ、地域性が配慮されている。</p> <p>(4) 生徒の興味・関心に応じて学習が深められるような補充的・発展的内容が取り上げられている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 色覚特性への対応等、ユニバーサルデザイン編集がされている。表紙に透明フィルム加工が施され長期使用に耐えうる堅牢な製本である。</p> <p>(2) AB判で軽量化された裏写りしにくい用紙が使用され、見開き一面で構成されており、まとまりのある内容となっている。厚さ、重さともに生徒の身体的負担軽減がされている。</p> | | <p>(1) ユニバーサルデザインに基づいて編集されている。表紙は防水加工がされて汚れにくく、製本がしっかりしている。</p> <p>(2) AB変型判で採用され、軽くて裏写りしない紙質である。見開き一面で構成されており、資料が大きく見え、机上で扱いやすい工夫がされている。厚さ、重さについても配慮されている。</p> |

【 技術・家庭（家庭分野） 】

| | | |
|---------------|--|---------|
| | 発行者 | 9 開隆堂出版 |
| 書名 | 技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生 | |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) ガイダンスで主体的・対話的で深い学びの学習がわかりやすく説明され、学び方や進め方を同一プロセスで実践できるよう配慮されている。実践的・体験的なアクティブラーニングを多数掲載し、課題解決に向けてよく工夫されている。</p> <p>(2) 題材ごとの紙面構造は、小学校での学びを具体的に振り返り、自分の生活の中から課題を見つけ、解決していく流れが見えるようよく配慮されている。学習しているページに豆知識やQRコードが掲載され情報が活用しやすく工夫されている。</p> <p>(3) 学習過程を重視し、学習事項ごとに目標を明記するとともに、身に付けた知識・技能を活用する課題を示している点が特に優れている。また、内容のまとまりごとに資質・能力が身に付いたかを振り返ることができるようよく工夫されている。</p> | |
| 内容 | <p>(1) 主体的・対話的で深い学び、確かな学力の育成、道徳教育の充実とキャリア教育の推進、健康教育の充実、特別支援教育の充実等、市の教育施策に関する内容の取扱いが適切である。</p> <p>(2) 基礎的・基本的な内容の習得から応用・発展的な学習へと系統的に展開されている。実習例の作り方が左から右流れに統一されていて、配色、デザイン等、弱視や支援を要する生徒にも読み取り易い配慮がされている。アレルギー物質を含む食材を分かりやすくするなど安全への配慮が優れている。課題解決の手掛かりや学習を深めるための科学的な資料が、効果的に示され特に工夫されている。</p> <p>(3) 地域の人々とのかかわりを大切にした内容であり、多様性を重視している点が特に優れている。地域性を生かした食材や調理例が伝統文化と関連を図りながら取り上げられるよう工夫されている。</p> <p>(4) 実体験を伴う補充的・発展的内容が随所に掲載されている。社会に目を向け、現代社会の課題に対する各内容の学習との関連を意識できるよう、「持続可能な社会の構築」を各内容の共通に貫く視点として捉えている点が特に優れている。</p> | |
| 造本 | <p>(1) カラーユニバーサル視点から色覚の個人差に配慮したデザインとなっている。製本は堅牢であり、長期使用に耐える。</p> <p>(2) AB判で、実習や製作内容は見開き一面の横流れに展開されており、生徒が主体的に学べるレイアウトである。丈夫で薄く軽い用紙を開発して軽量化し、生徒の身体的負担が配慮されている。</p> | |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【 外国語 】

学習指導要領における各教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

平成 30 年度の千葉市学力状況調査によると、中学 2 年の英語の正答率は 70.6%と県平均を 2 ポイントほど上回っておりおおむね良好である。平成 31 年 4 月実施の全国学力学習状況調査の結果によると、正答率の全国平均 56%に対し千葉市の正答率 57%と全国平均をわずかながら上回っておりやはり良好な状況である。しかし、「聞いて把握した内容について適切に応じることができるかどうかをみる」問題の無回答率が 45.9%と高く、与えられた情報に基づいて、説明する文を正確に書く問題についても、正確に動詞を活用させて文を書くことができていない生徒が多かった。これらのことから千葉市の英語科の課題として①聞いて把握した内容について適切に応じること（聞くこと）、②与えられた情報に基づいて、説明する文を正確に書くこと（書くこと）の 2 点が挙げられている。

今後の授業改善のポイントとして「情報を正確に聞き取る」「話の概要を聞き取る」だけにとどまらず、把握した内容を表現することにつながる学習活動を行うこと、また、文法指導がコミュニケーション能力の育成を図る指導と対立するものではなく、円滑にコミュニケーションを行うために必要不可欠な物であり、文法事項等を言語活動の中で理解し、定着させることが必要である。

また、学習指導要領にかかわる課題のうち、千葉市においては小中の円滑な接続が重要課題のひとつである。平成 14 年度から全国に先駆けて小学校 6 年生において外国語活動が実施され、平成 18 年度からは 5 年生にも拡充された。さらに平成 30 年度から 3・4 年生での外国語活動が実施されている。歴史をもつ本市の小学校外国語（英語）活動は子どもたちに定着し、中学 2 年生を対象とした調査のうち「英語の学習がわかる」と回答した生徒の割合は、平成 27 年度は 69.2%に対して平成 30 年度は 70.8%と全体としては増加傾向にあり、小学校外国語（英語）活動で養われた素地が中学校の英語学習を支えているものと考えられる。しかし、平成 30 年度は前年 71.6%に比べるとやや減少しているため、より一層の連携を図る必要がある。

求められる教科用図書の特色

- (1) 基礎・基本を繰り返し活用しながら「主体的・対話的な学び」ができるよう配慮されていること。
- (2) 小学校外国語（英語）活動で養われた基礎をもとに、興味・関心を喚起し、コミュニケーションを図ろうとするために、小学校から中学校の接続が円滑に行われよう配慮されていること。
- (3) 「聞くこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「読むこと」「書くこと」の 4 技能五つの領域を総合的に（バランスよく）育成するための言語活動の充実に資するよう配慮されていること。
- (4) 「聞くこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「読むこと」「書くこと」の 4 技能五つの領域を統合的に他技能を関連づけて学習でき、学習したことを活用した言語活動が行えるよう配慮・工夫されていること。
- (5) 基礎・基本の習得を重視しながら、内容が系統的・段階的・発展的な配列となっていること。
- (6) 用語や文法等の説明が、学習段階に応じて理解しやすいよう配慮されていること。

外国語の観点

1 新しい学習指導要領への対応について

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領外国語科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【外国語科の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。

(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」や「千葉市学校教育の課題」等に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 9 開隆堂出版 |
|---------------|--|--------|--|
| 書名 | NEW HORIZON English Course | | SUNSHINE ENGLISH COURSE |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 意思や情報を伝え合う活動や協働して取り組む活動など対話的な学習になるようよく工夫されている。多様な題材を取り上げ、言語の使用場面や働きを踏まえた言語活動が工夫されている。</p> <p>(2) 他教科で学習した内容を英語の視点で学ぶコーナーを設けており、教科を横断しながら生徒が関心をもって学習できるよう工夫がされている。</p> <p>(3) 4技能五つの領域がバランスよく配置され、言語を使用する目的・場面・状況を意識して取り組めるような、実生活に即したコミュニケーション活動が充実している。ドリル活動が本文とつながっていて意味のあるものになっている。</p> | | <p>(1) 各学年に到達目標が設定され、協働学習を通して気付きを促し、学びを深める構成になっている。言語の使用場面・状況・目的に応じた多様な言語活動によく配慮されている。</p> <p>(2) 他教科で学習した内容に関する題材や現代的課題に関する題材が多く扱われており、生徒が思考しながら学習できるよう工夫されている。</p> <p>(3) 4技能五つの領域が相互に有機的につながった構成となっており、相手の言ったことに即興で対応したり、意見を述べ合ったりする力を養う活動が豊富に配置されている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 英語を学ぶとともに視野を広げ、積極的に世界とつながろうとする心を育むことができる内容となっている。</p> <p>(2) 小中高を貫く「CAN-DOリスト」に基づいて、段階的・発展的に学習が進められ考えるよう構成されている。言語材料が繰り返し学べるような工夫がある。小学校での学びに立ち返れるような内容がある。</p> <p>(3) 身近な日本の話題から世界の国々や人物事柄を取り上げ、グローバル社会を生き抜くための心を育み、国際社会の平和と発展に寄与する態度が養えるような内容となっている。</p> <p>(4) 学び方コーナー等で、学習ストラテジーが丁寧に示されており、生徒が自立的、主体的に学習できるよう配慮がなされている。</p> | | <p>(1) 国際理解を深め国際協調の精神を養い、英語で自国の文化や自分の考えを発信する力を養う適切な内容となっている。</p> <p>(2) 「最終的につけたい力」から逆向に考える指導計画のもと場面と内容が段階的に発展する構成になっている。</p> <p>(3) 日本の伝統や文化を発信する題材や、英米に偏ることなく世界の諸国、SDGsに関連した題材を扱うなど「地球市民」として豊かな感性を生むことができるよう構成されている。</p> <p>(4) 文法のまとめや「できるようになったこと」リストで学習を振り返り、付録のアクションカード等で発展的な学習を生徒が主体的に取り組めるよう配慮されている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 目に優しく、読みやすい自然は色彩の紙を採用し、アレルギーに対応した植物油インキを使用している。</p> <p>(2) A4判となり、文字を拡大し、ユニバーサルデザインの書体を使用し、視覚資料を豊富に掲載している。軽量化にも配慮されている。</p> | | <p>(1) 挿絵や写真、イラスト等で学習意欲を高めるとともにQRコードを配すことで自主学習を促す工夫がされている。印刷は鮮明で見やすく、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、ゆとりある紙面構成になっている。</p> <p>(2) 丁寧に堅牢であり、環境やアレルギーに配慮した用紙やインクで印刷されている。手に馴染みやすい大きさとなっている。</p> |

| | 発行者 | 15 三省堂 | 17 教育出版 |
|---------------|-----|--|--|
| 書名 | | NEW CROWN English Series | ONE WORLD English Course |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 多様な学び方を体験しながら、生徒の個性・創造性・自主性が発揮できるような問題解決型の言語活動が段階的に設定されている。</p> <p>(2) 他教科で学習した内容と関連ある題材がバランスよく配置されており、生徒が協働しながら対話的で深い学びが展開されるよう工夫されている。</p> <p>(3) 4技能五つの領域を総合的にバランスよく育成できる本文構成に加え、領域統合型のプロジェクト活動が適切に設定されている。現代的なテキスト（SNS、Web、チラシ等）が効果的に使われており、興味関心が高まる工夫がなされている。</p> | <p>(1) 3年間を見通した到達目標や各単元の振り返りを重視し、学びを深める構成になっている。</p> <p>(2) 日常生活の題材から地球市民としてのこれからについてまで、幅広い題材が配置されている。また、他教科での学習内容が有機的に結びつくようカリキュラム・マネジメントに配慮した工夫がされている。</p> <p>(3) 4技能五つの領域を相互に関連させながら基礎・基本の定着を図っており、実際のコミュニケーションにおける言語の働きや使用場面が体験的に理解できるよう工夫されている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 様々な人や文化等に触れ、社会の多様性を理解し関わっていく力、豊かな心を育成できる内容となっている。</p> <p>(2) 1年生では小学校との接続を踏まえListening→Speaking→Reading→Writingの適切な配列になっている。3年生では、Readingから各技能へつながっていく配列になっており、発達段階に適合した内容が系統的に選択・配列されている。</p> <p>(3) 身近な日本の話題や他国の文化などについての題材が広く扱われ、国際社会に対応できる資質・能力と豊かな人間性を育める内容となっている。</p> <p>(4) タスクに対して、適切な支援がなされている。1年生において細かなつまずき（特に書き方）に対してのフォローがなされている。タスクの形式が同じで、スローラーナーに配慮がなされている。</p> | <p>(1) グローバルな話題に身近な視点から取り組める内容となっており、物事を多角的に捉えることができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 言語材料・言語活動・題材の各々について、学年の発達段階や学校の諸行事に適合した内容が選択され、配置されている。また、特定分野の題材に偏らず、日常的な話題や日本文化、世界の事柄や歴史上の人物などが扱われている。</p> <p>(3) 持続可能な世界へ向けて、幅広く多角的な視点を育むことができるような内容となっている。</p> <p>(4) 巻末の単語集や重要構文のリストを用いて、即興性を意識した発展的な学習ができるようよく配慮されている。また、単元の合間には日常生活でよく使用される表現や家庭学習の方法に触れ、自立的学習ができるよう工夫されている。</p> |
| 造本 | | <p>(1) 環境に配慮した再生紙やアレルギーに対応した植物油インキを使用している。また、開本した際の工夫がされている。絵や写真等美しく仕上げられている。</p> <p>(2) AB判を採用し、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた見やすい紙面構成になっている。イラストや写真を豊富に掲載し、学習効果を高める工夫がされている。</p> | <p>(1) 環境やアレルギーに配慮した用紙やインクが使用され、印刷が鮮明で美しく仕上げられている。</p> <p>(2) ユニバーサルデザインへの配慮を意識し識別がしやすい配色やフォントを使用したり、図版には記号やパターンを使用したりしている。</p> |

| | 発行者 | 38 光村図書出版 | 61 新興出版社啓林館 |
|---------------|---|-----------|---|
| 書名 | Here We Go! ENGLISH COURSE | | BLUE SKY English Course |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 各学年のテーマを設け、協働学習により主体的・対話的で深い学びを促している。諸地域の豊富な題材をもとに、理解したことを表現につなげる言語活動がよく工夫されている。</p> <p>(2) 生徒の身近な生活の題材から外国の物語まで幅広い題材を扱っており、他教科での学習内容が有機的に結びつくよう工夫されている。</p> <p>(3) 4技能5つの領域のバランスや活動の一貫性がよく考慮されており、実社会に即した具体的な場面が設定された題材や、タスクを取り入れた自由度の高い言語活動が多く取り扱われている。</p> | | <p>(1) 学習到達目標が明示され、様々な形式の活動を扱っており、主体的・対話的な学習になっている。</p> <p>(2) 日本文化と外国文化との比較をする材、自身のキャリアについて知る題材等様々な題材が扱われている。他教科とのつながりも工夫されている。</p> <p>(3) 4技能5つの領域をバランスよく扱うとともに、複数技能を統合した言語活動が設定され、コミュニケーションを図るための基礎的な資質・能力の育成を促す適切な内容となっている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 多様な題材を通し日本や郷土に対する理解とともに、世界への視野を広げてグローバルな見方・考え方を育めるようになっている。</p> <p>(2) 生徒の発達段階に応じたストーリー性のある題材で、生徒が興味を持って言語活動に取り組むことができる優れた構成になっている。</p> <p>(3) 題材は日本の伝統文化から社会的、時事的な話題へと広がっており、異文化への理解を深め、地球市民としての意識や自覚を育むことができるよう構成されている。</p> <p>(4) 巻末の「CAN-DOリスト」で五つの領域別の到達度を確認することができようよく工夫されている。 巻末付録の「英語のしくみ」で時制などを整理し、理解を深めることができるよう配慮されている。</p> | | <p>(1) グローバル化社会を見据え、世界及び日本で起こっている出来事に関心をもてるような内容が多く取り扱われている。</p> <p>(2) 段階を追って、無理なく学習できるように構成され、生徒の発達段階に応じた学習内容が提供されている。</p> <p>(3) 題材は性別、人種、年齢、地域などに偏りが生じないように配慮されている。日本の歴史や文化、自然、社会などの話題を通して、豊かな人間性を育むことができるようよく工夫されている。</p> <p>(4) 巻末にある「CAN-DOリスト」で学習の振り返りができ、Word Listや基本文、会話表現のまとめで発展的な学習ができるよう配慮されている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 軽量の再生紙やアレルギーに配慮した植物油インキを使用している。また、適度な白色度の用紙を使用しているため目が疲れにくい。</p> <p>(2) ユニバーサルデザインの書体を使用し様々なイラスト、図表など判読・理解において色覚特性による影響が生じないように配慮されている。</p> | | <p>(1) アレルギーに配慮し、環境と健康に優しいエコマーク認定の植物油インキを使用している。また、製本は堅牢で長期の使用に耐えられる。</p> <p>(2) AB判を採用し、横組の文字を読みやすくしている。また、視認しやすいユニバーサルデザインの書体を使用している。</p> |

千葉市の生徒が必要とする教科用図書 教科名【道徳】

学習指導要領における各教科（分野）の目標

第1章総則の第1の2の（2）に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

千葉市の生徒の学力と今後の課題

平成30年度千葉市学力状況調査の意識調査で、児童の生活や考え方が明らかになっている。中2の意識調査では、「清掃活動に熱心に取り組む」89%（「とてもしている」「わりとしている」）の肯定的な意見を合計した。以下の表記も同じ、「朝の登校時間や授業のはじまりにおくれないようにしている」93%、「係活動など責任をもっておこなう」94%など、肯定的な意見が高い項目として目立つ。市の考察でも、中学生の自律心や責任感の向上が述べられている。反面、「がんばったことを、先生や友達からほめられる」は63%であり、他の質問項目に比べ、著しく低い結果が出ている。自己肯定感・自己有用感などの自尊感情のはぐくみや自分自身の行動や考え方に自信を持たせることが必要になっていることがわかる。

日常生活での生徒の様子や友だち関係、いじめに対する対応、情報モラル関係のトラブルなどを考えても、「やってはいけない」「こうしたらよい」「こうすべきだ」ということは理解されていても、自分の考え方や正しさを行動に移すことができず、判断力・思考力・行動力が育っていないことを感じている。また、多面的・多角的に考えたり、他者を許容する力が発揮されなかったりする場面が多くなっている。

以上のことから、千葉市の生徒は、社会生活に対する意識や行動が育っているものの、自尊感情や判断力などの低さから、人間関係をうまく結ぶことができない生徒が多いのではないかと推測される。そこで、今後の取り組むべき課題を次のように考えた。

《重点目標》

道徳的価値の理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える中で、道徳的価値を自分との関わりで捉え、主体的に人間としての生き方について考えを深める。

《具体的な取組》

- (1) 道徳教育の要としての道徳科において、様々な指導方法により多面的・多角的な考えを深め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
- (2) ねらいを具体的にし、教材を吟味することで生徒が道徳的価値を自分との関わりで捉え、主体的に考え、議論できるよう、授業の質的転換、改善に努める。

求められる教科用図書の特色

- (1) 教育基本法及び学習指導要領に即した内容であること。
- (2) 生徒の主体的な学習を促す内容であること。
- (3) 内容項目が補充的・発展的に学習できるように配慮され、他教科等への学習の広がりや実生活・実社会と関連付けられるように配慮されているものであること。
- (4) 人間尊重の精神にかなうものであって、人間としてよりよく生きる喜びや勇気を与えるものであるものであり、特定の見方や考え方に偏りのないものであること。
- (5) 学習のねらいが明確に示され、生徒が主体的に学習活動に取り組む中で道徳的価値の涵養が図れるよう配慮されているものであること。
- (6) 文章が平易で分量も適当であり、写真・挿絵等の資料が生徒の興味・関心を高め学ぶ意欲を喚起する工夫がされているものであること。
- (7) 体裁や体様等が、生徒の発達段階に応じ適切に考慮されているものであること。

「特別の教科 道徳」の観点

1 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領特別の教科道徳の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【特別の教科 道徳の目標】

第1章総則の第1の2(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

2 内容について

(1) 市の教育施策への適合

「第2次千葉市学校教育推進計画」や「千葉市学校教育の課題」等に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細やかな指導ができるよう配慮されているか。

3 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりされているか。

(2) 扱いやすさ

判型・厚さ・重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

| | 発行者 | 2 東京書籍 | 17 教育出版 |
|---------------|---|--------|--|
| 書名 | 新訂 新しい道徳 | | 中学道徳 とびだそう未来へ |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、問題解決的な学習や体験的な学習を通して考えられるよう、配慮が見られる。主体的で積極的な議論を促すため、生徒の気持ちを可視化し、考えの整理を助ける教具を導入し多様な考えを引き出して交流するため、よく工夫が成されている。</p> <p>(2) 関連教科やQRコードを示し、他教科との関連が図られている。生命尊重といじめ問題をユニット化し、考えを深めよりよい生き方を考えられる工夫が成されている。</p> <p>(3) 教科の目標に照らし、道徳的諸価値の理解を基に、人間としての生き方について深く考えられるように構成されている。</p> | | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、生徒が問題意識をもち、友達との学び合いを通して、より深く自己を見つめられるよう、学習の流れをわかりやすく表現している。また、ウェブサイト情報を活用し、知識を深めたり視野を広げたりする工夫がなされている。</p> <p>(2) いじめや差別のない社会、生命の尊さについて年間を通して学べるよう教材が配されている。さらに複数の教材やコラムでユニットを組み、深く考えることができるよう工夫されている。</p> <p>(3) 教科の目標に照らし、生徒の思考を促し人間としての生き方を深く考えられるよう構成されている。</p> |
| 内 容 | <p>(1) 道徳的価値に根ざした問題を主体的に考え、自己の生き方について考えられるよう工夫されており、本市の教育施策に合致している。</p> <p>(2) 問題解決的な学習や体験的な学習活動が取り上げられており、自分の事として考えを深められる工夫が成されている。各単教材冒頭にはテーマが設定され、ねらいに迫りやすくなっている。 4つの視点及び内容項目相互の関連が図られ、道徳性を育む系統的な配列がなされている。 挿絵や写真が随所に配され、視覚的に捉えやすく、本文の理解を助ける脚注が付されている。文字の大きさも分量も適切である。</p> <p>(3) 地域性を考慮した題材を扱い、興味・関心をもてるような幅広い内容である。</p> <p>(4) 付録教材とコラムを設け、補充的・発展的に学習できるよう配慮されている。</p> | | <p>(1) 人間としての生き方の自覚を深めるために、生徒の実態に近い題材を取り扱うなど市の教育施策に合致している。</p> <p>(2) 発達の段階に即し、多様な形式の教材が取り上げられている。生徒の興味・関心を引き出す教材がバランスよく配されている。 4つの視点及び内容項目相互の関連が適切に図られ、学年に応じた各視点の比重を考え、系統的に学習できるよう教材が配列されている。 随所に配された写真や挿絵はイメージや考えを深める工夫がなされている。文章表記や表現は、発達の段階に応じて十分に配慮されている。教材の内容理解のため、解説を脚注として加えている。</p> <p>(3) 地域性を考慮した題材を扱い、興味・関心をもてるような幅広い内容である。</p> <p>(4) 補充教材、コラムで授業以外でも発展的に学習できるよう配慮されている。</p> |
| 造 本 | <p>(1) 印刷は鮮明で、目に優しい色彩となっている。表紙・装丁・紙質が適切で、製本は開きやすく、堅牢である。</p> <p>(2) 負担軽減のため軽量化に配慮され扱いやすいA B判となっている。</p> | | <p>(1) 印刷は鮮明で読みやすい色調である。表紙は強度があり、装丁・紙質も適切で、製本は堅牢である。</p> <p>(2) 軽量化に配慮され携帯しやすく扱いやすいB 5判となっている。</p> |

【 道 徳 】

| | | | |
|---------------|---|-----------|--|
| | 発行者 | 38 光村図書出版 | 116 日本文教出版 |
| 書名 | 中学道徳 きみが いちばん ひかるとき | | 中学道徳 あすを生きる |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、教材ごとにめあてを明示し、道徳的諸価値についての理解や自覚を深める様々な発問を設定している。また、体験的な活動を通して、実感を伴って考えを深めることができるような工夫がなされている。</p> <p>(2) 現代的な課題であるいじめ問題、情報モラル、SDGs等について全学年で複数時間取り扱い、深く考えることができるよう工夫されている。</p> <p>(3) 教科の目標に照らし、物事を広い視野から多面的・多角的に考えられるよう、多様な教材が取り上げられている。</p> | | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、1時間の学習の流れを可視化し、問題解決的な学習や体験的な学習など多様な展開ができるようよく配慮されている。別冊のノートを併用し、言語活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、特に工夫されている。</p> <p>(2) いじめ、社会への参画、将来の生き方についてユニット化し、多面的・多角的に考えられる構成が特に適切である。教材から得られる学びを深め、日常生活や他教科等に広げられるコラムが配されている。</p> <p>(3) 教科の目標に照らし、道徳的諸価値の理解を基に、人間として生き方を深く考えられるよう構成されている。</p> |
| 内容 | <p>(1) 人間としての生き方の自覚を深めるために、生徒の実態に応じた様々な教材が配され、市の教育施策に合致している。</p> <p>(2) 発達段階に即し、等身大の生徒の葛藤や幅広い分野の人物の生き方などを取り上げた多様な教材が配されている。 明るい配色の挿絵や臨場感あふれる写真が適所に配され、イメージを共有する工夫がされている。</p> <p>(3) 地域性を考慮した題材を扱い、興味・関心を持てるような幅広い内容である。</p> <p>(4) 複数時間教材やコラムを設け、補充的・発展的に学習ができるよう配慮されている。</p> | | <p>(1) よりよい社会を創造することに重点を置き、多様な教材、現代的課題を扱うなど市の教育施策に特に合致している。</p> <p>(2) 発達の段階に即し、各学年のテーマを設定し、生徒にとって身近な題材や、幅広い分野の人物を取り上げた教材がバランスよく配されている。大判の写真やイメージをふくらませる挿絵が随所に配されている。</p> <p>(3) 地域性を考慮した題目を扱い、興味・関心を持てるような幅広い内容である。</p> <p>(4) 複数時間教材やコラムを設け、補充的・発展的に学習ができるよう配慮されている。</p> |
| 造本 | <p>(1) 印刷は鮮明で、全ての生徒が見分けやすい配色である。紙質が柔らかく、目に優しい。QRコードを伏して、ウェブコンテンツを利用できる点が配慮されている。</p> <p>(2) 生徒が扱いやすいB5判である。読みやすいユニバーサルデザイン書体を使用している。</p> | | <p>(1) 印刷は鮮明で、表紙・装丁・紙質が適切である。本冊と別冊が一体となる製本で、堅牢である。</p> <p>(2) 本冊、別冊ともに机上で扱いやすいB5判となっている。</p> |

【 道 徳 】

| | 発行者 | 2 2 4 学研教育みらい | 2 3 2 廣濟堂あかつき |
|---------------|-----|--|--|
| 書名 | | 新・中学生の道徳 明日への扉 | 中学生の道徳 自分を見つめる1 自分を考える2 自分をのばす3 |
| 新しい学習指導要領への対応 | | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、読み物だけでなく、図やグラフ等も用いて多様な教材で構成されている。教材の前に主題名を示さないことで、生徒が主体的に課題を発見し、考えを深めながら学習できる工夫がされている。</p> <p>(2) 命の教育を重点とし、いじめ防止につながるテーマを特設ページで扱っている。SDGsとキャリア教育について全学年でユニット化し、多面的・多角的に考えられるようによく工夫されている。</p> <p>(3) 教科の目標に照らし、生徒が自ら考えを深め、自己を見つめられるよう構成されている。</p> | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、教材ごとに明確な課題や問いを示し、話合いや書く活動を通して学びを深める工夫が見られる。別冊は、自分自身の振り返りや積み重ねが実感できるような構成である。</p> <p>(2) 現代的な課題であるいじめ、情報モラル、SDGs等について全学年巻末に特集を設けている。</p> <p>(3) 教科の目標に照らし、生徒が多面的・多角的に考え、生き方についての考えを深められるよう構成されている。</p> |
| 内容 | | <p>(1) 豊かな人間性を育てることやいじめのない安全安心な学校生活を目指すために、生徒が考えられるような教材を扱う点で、本市の教育施策に合致している。</p> <p>(2) 生命の尊さ、いじめ防止、情報モラル、キャリア教育等、全学年で系統的発展的に取り扱われ発達の段階に応じて取り扱いやすいようによく工夫されている。挿絵や写真、図表は、視覚的にとらえやすく、発達段階に応じた配慮が十分にされている。</p> <p>(3) 地域性を考慮した題材を扱い、興味関心をもてるような幅広い内容で適切である。</p> <p>(4) 考えを深めさせるために教材の特設ページを設け、補充的・発展的に学習できるようよく工夫されている。</p> | <p>(1) 生命尊重、人権教育に重点を置きながら多様な教材や現代的課題を扱うなど、市の教育施策に合致している。</p> <p>(2) 発達段階に即し、物語だけでなく、詩やエッセイ、漫画や新聞記事を基に考える教材等、生徒の学習意欲を高める教材が配されている。挿絵が随所に配され、見やすさ、読みやすさに配慮されている。</p> <p>(3) 地域性を考慮した題材を扱い、興味・関心を持てるような幅広い内容である。</p> <p>(4) 2分冊の豊富な資料から補充的・発展的な学習ができるよう配慮されている。</p> |
| 造本 | | <p>(1) 印刷は鮮明で、優しい雰囲気の色調で描かれたイラストが随所に掲載されている。表紙・装丁・紙質は適切である。</p> <p>(2) 余白にメモ欄が配されるなど、扱いやすく工夫されている。</p> | <p>(1) 印刷は鮮明で、全ての生徒が見分けやすい配色である。</p> <p>(2) AB判で本書と別冊の2分冊が一体化され扱いやすい仕様となっている。</p> |

【 道 徳 】

| | | |
|---------------|---|-----------|
| | 発行者 | 233 日本教科書 |
| 書名 | 道徳 中学1 生き方から学ぶ 中学2 生きた方を見つめる 中学3 生き方を創造する | |
| 新しい学習指導要領への対応 | <p>(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、発達段階を考慮し、興味をもって向き合うことができる教材を中心に据えている。日常生活での身近な話題を取り上げ、生徒が考えたいくなるような問いを提示するし、議論になるような工夫がされている。</p> <p>(2) 生命尊重への学びを深め、いじめを許さない心の育成を目指す教材が配されている。現代的な課題について、自分の問題として話し合う教材を掲載するなどの配慮がされている。</p> <p>(3) 教科の目標に照らし、道徳的諸価値の理解を基に、生き方についての考えを深められるように構成されている。</p> | |
| 内 容 | <p>(1) 道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての考えを深められる内容になっており、本市の教育施策に合致している。</p> <p>(2) 発達の段階に即し、身近な生活体験や事象だけではなく、キャリア教育の視点からも学年間の繋がりも重視した教材が配されて自己の生き方について考えを深める教材が配されている。</p> <p>4つの視点及び内容項目は、相互に関連が図られている。それぞれの地域や学校の特徴によって工夫ができるよう、教材が内容項目に配列されている。</p> <p>写真、挿絵、図表等の資料が適切に配され、生徒の興味を喚起する工夫がされている。文章表記や表現は、発達の段階に応じて十分に配慮されている。文字の大きさや分量も適切である。</p> <p>(3) 地域性を考慮した題材を扱い、興味・関心をもてるような幅広い内容である。</p> <p>(4) コラムや多様な素材で補充的・発展的に学習できるよう配慮されている。</p> | |
| 造 本 | <p>(1) 印刷は鮮明で、表紙・装丁・紙質が適切で色覚等に対する配慮もされている。正本は堅牢である。</p> <p>(2) 携帯しやすく、扱いやすいB5判となっている。</p> | |

中 学 校 用
教 科 書 目 録
(令和3年度使用)

令和2年4月

文 部 科 学 省

は し が き

- 1 この教科書目録は、「教科書の発行に関する臨時措置法」第6条第1項の規定により、指定教科書発行者の届出に基づき文部科学省において作成したものです。
- 2 義務教育諸学校において使用する教科書は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第13条第5項等の規定により、すべて教科書目録に登載された教科書のうちから採択しなければなりません（学校教育法附則第9条の規定による教科用図書を除く。）。
- 3 目録中、予定定価欄に記載された金額は、書目の届出時における教科書の定価認可基準等を参考として設定された予定額であり、実際に使用される際の定価は、文部科学大臣が当該教科書の使用年度に対応した定価認可基準を定めた後、認可されます。このため、予定定価と実際に使用される際の定価が異なることがあります。
- 4 目録中、教科書の記号・番号欄にある「※」は、「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」第6条第1項に基づく教科用拡大図書の標準的な規格に基づき作成した教科用拡大図書（以下「拡大教科書」という。）が教科書発行者から発行される予定があることを示しています。
 なお、拡大教科書のサイズ、分冊数、字体（フォント）、文字サイズなどの詳細は、文部科学省ホームページに掲載する予定です。
- 5 目録中、教科書の記号・番号欄にある「◆」は、学校教育法等の一部を改正する法律（平成30年法律第39号）による改正後の学校教育法（昭和22年法律第26号）第34条第2項に規定する教材（以下「学習者用デジタル教科書」という。）が教科書発行者から発行される予定があることを示しています。
- 6 この目録に登載された中学校（義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含む。）用教科書の種目別の種類数・点数は、次の表のとおりです。

| 種 目 | 種類数 | 点 数 | 種 目 | 種類数 | 点 数 |
|-----------|-----|-----|-------------|-------|-----|
| 国 語 | 4 | 12 | 美 術 | 3 | 7 |
| 書 写 | 4 | 4 | 保 健 体 育 | 4 | 4 |
| 社会（地理的分野） | 4 | 4 | 技術・家庭（技術分野） | 3 | 4 |
| 社会（歴史的分野） | 7 | 7 | 技術・家庭（家庭分野） | 3 | 3 |
| 社会（公民的分野） | 6 | 6 | 英 語 | 6 | 18 |
| 地 図 | 2 | 2 | 道 徳 | 7 | 27 |
| 数 学 | 7 | 24 | | | |
| 理 科 | 5 | 15 | | | |
| 音楽（一般） | 2 | 6 | | | |
| 音楽（器楽合奏） | 2 | 2 | | | |
| | | | 合 計 | 種 類 数 | 点 数 |
| | | | | 69 | 145 |
| | | | | (21者) | |

目 次

| | | | |
|---------------|-----|-----------------|-----|
| 国 語 | ページ | 美 術 | ページ |
| 国 語 …………… | 1 | 美 術 …………… | 8 |
| 書 写 …………… | 2 | | |
| 社 会 | | 保健体育 | |
| 社会 (地理的分野) …… | 3 | 保健体育 …………… | 8 |
| 社会 (歴史的分野) …… | 3 | | |
| 社会 (公民的分野) …… | 4 | 技術・家庭 | |
| 地 図 …………… | 4 | 技術・家庭(技術分野)… | 9 |
| | | 技術・家庭(家庭分野)… | 9 |
| 数 学 | | 外国語 | |
| 数 学 …………… | 4 | 英 語 …………… | 10 |
| 理 科 | | 特別の教科 道徳 | |
| 理 科 …………… | 6 | 道 徳 …………… | 12 |
| 音 楽 | | 発行者一覧 …… | 14 |
| 音楽 (一 般) …… | 7 | | |
| 音楽 (器楽合奏) …… | 7 | | |

国語 国語

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|--------------|------------|-------------------|----------|------------------------------|
| 2 東 書 | 1 | 国語 701 ※/◆ | 新しい国語 1 | B5 342 | 802 | 令2 | 相澤 秀夫 野矢 茂樹 ほか76名 |
| | 2 | 国語 801 ※/◆ | 新しい国語 2 | B5 346 | 802 | 令2 | |
| | 3 | 国語 901 ※/◆ | 新しい国語 3 | B5 354 | 829 | 令2 | |
| 15 三省堂 | 1 | 国語 702 ※/◆ | 現代の国語 1 | B5 357 | 802 | 令2 | 中洲 正堯 ほか36名 |
| | 2 | 国語 802 ※/◆ | 現代の国語 2 | B5 357 | 802 | 令2 | |
| | 3 | 国語 902 ※/◆ | 現代の国語 3 | B5 341 | 829 | 令2 | |
| 17 教 出 | 1 | 国語 703 ※/◆ | 伝え合う言葉 中学国語1 | B5 354 | 802 | 令2 | 児玉 忠 植山 俊宏 丹藤 博文 ほか45名 |
| | 2 | 国語 803 ※/◆ | 伝え合う言葉 中学国語2 | B5 366 | 802 | 令2 | |
| | 3 | 国語 903 ※/◆ | 伝え合う言葉 中学国語3 | B5 354 | 829 | 令2 | |
| 38 光 村 | 1 | 国語 704 ※/◆ | 国語1 | B5 340 | 802 | 令2 | 甲斐 睦朗 高木 まさき ほか28名 |
| | 2 | 国語 804 ※/◆ | 国語2 | B5 336 | 802 | 令2 | |
| | 3 | 国語 904 ※/◆ | 国語3 | B5 324 | 829 | 令2 | |

国語 書写

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検 定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|--------------|----------------|-----------------|---------------|------------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 書写 701 ※/◆ | 新しい書写 一・二・三年 | AB 146 | 437 | 令2 | 平形 精逸 ほか20名 |
| 15 三省堂 | 1-3 | 書写 702 ※/◆ | 現代の書写 一・二・三 | B5 130 | 437 | 令2 | 中瀬 正堯 ほか7名 |
| 17 教出 | 1-3 | 書写 703 ※/◆ | 中学書写 | AB 146 | 437 | 令2 | 角井 博 加藤 祐司 長野 秀章 ほか20名 |
| 38 光 村 | 1-3 | 書写 704 ※ | 中学書写 一・二・三年 | B5 158 | 437 | 令2 | 宮澤 正明 ほか13名 |

社会 社会(地理的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| | | | | | | | |
|------------|-----|------------------|--------------------------|---------------|-----|----|---------------------------------|
| 2 東 書 | 1-2 | 地理 701 ※/◆ | 新しい社会 地理 | AB 302 | 775 | 令2 | 矢ヶ崎 典隆 坂上 康俊 谷口 将紀 ほか108名 |
| 17 教出 | 1-2 | 地理 702 ※/◆ | 中学社会 地理 地域にまなぶ | AB 308 | 775 | 令2 | 竹内 裕一 ほか26名 |
| 46 帝 国 | 1-2 | 地理 703 ※/◆ | 社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土 | AB 310 | 775 | 令2 | 加賀美 雅弘 ほか22名 |
| 116 日 文 | 1-2 | 地理 704 ※/◆ | 中学社会 地理的分野 | AB 298 | 775 | 令2 | 水内 俊雄 ほか67名 |

社会 社会(歴史的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|---------------------------|------------|-------------------|----------|---------------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 歴史 705 ※/◆ | 新しい社会 歴史 | AB 308 | 775 | 令2 | 坂上 康俊 矢ヶ崎 典隆 谷口 将紀 ほか108名 |
| 17 教 出 | 1-3 | 歴史 706 ※/◆ | 中学社会 歴史 未来をひらく | AB 318 | 775 | 令2 | 久留島 典子 ほか28名 |
| 46 帝 国 | 1-3 | 歴史 707 ※/◆ | 社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き | AB 310 | 775 | 令2 | 黒田 日出男 ほか14名 |
| 81 山 川 | 1-3 | 歴史 708 ※/◆ | 中学歴史 日本と世界 | AB 296 | 775 | 令2 | 橋場 弦 桜井 英治 ほか21名 |
| 116 日 文 | 1-3 | 歴史 709 ※/◆ | 中学社会 歴史的分野 | AB 336 | 775 | 令2 | 藤井 譲治 ほか59名 |
| 227 育 鵬 社 | 1-3 | 歴史 710 ※ | [最新]新しい日本の歴史 | AB 320 | 775 | 令2 | 伊藤 隆ほか27名 |
| 229 学 び 舎 | 1-3 | 歴史 711 | ともに学ぶ人間の歴史 | A4 308 | 775 | 令2 | 安井 俊夫ほか26名 |

社会 社会(公民的分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| | | | | | | | |
|--------------|---|------------------|---------------------------|-----------|-----|----|---------------------------------|
| 2 東 書 | 3 | 公民 901 ※/◆ | 新しい社会 公民 | AB 262 | 775 | 令2 | 谷口 将紀 矢ヶ崎 典隆 坂上 康俊 ほか108名 |
| 17 教 出 | 3 | 公民 902 ※/◆ | 中学社会 公民 ともに生きる | AB 272 | 775 | 令2 | 成田 喜一郎 ほか27名 |
| 46 帝 国 | 3 | 公民 903 ※/◆ | 社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して | AB 246 | 775 | 令2 | 江口 勇治 ほか16名 |
| 116 日 文 | 3 | 公民 904 ※/◆ | 中学社会 公民的分野 | AB 264 | 775 | 令2 | 野間 敏克 ほか61名 |
| 225 自 由 社 | 3 | 公民 905 | 新しい公民教科書 | AB 256 | 775 | 令2 | 小山常実ほか10名 |
| 227 育 鵬 社 | 3 | 公民 906 ※ | [最新]新しいみんなの公民 | AB 256 | 775 | 令2 | 川上 和久ほか25名 |

社会 地図

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| | | | | | | | |
|---------|-----|------------------|----------|------------------|-------|----|--------------------------|
| 2 東書 | 1-3 | 地図 701 ※/◆ | 新しい社会 地図 | AB 192 | 1,102 | 令2 | 矢ヶ崎 典隆 石丸 哲史 ほか13名 |
| | | 46 帝国 | 1-3 | 地図 702 ※/◆ | | | |

数学 数学

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| | | | | | | | | | | |
|----------|---|------------------|------------------|-----------|-----|----|--|-----------|-----|----|
| 2 東書 | 1 | 数学 701 ※/◆ | 新しい数学1 | B5 312 | 613 | 令2 | 藤井 斉亮 真島 秀行 ほか94名 | | | |
| | | 2 | 数学 801 ※/◆ | 新しい数学2 | | | | B5 250 | 613 | 令2 |
| | | 3 | 数学 901 ※/◆ | 新しい数学3 | | | | B5 284 | 613 | 令2 |
| 4 大日本 | 1 | 数学 702 ※/◆ | 数学の世界1 | B5 324 | 613 | 令2 | 相馬 一彦 ほか25名 | | | |
| | | 2 | 数学 802 ※/◆ | 数学の世界2 | | | | B5 250 | 613 | 令2 |
| | | 3 | 数学 902 ※/◆ | 数学の世界3 | | | | B5 302 | 613 | 令2 |
| 11 学区 | 1 | 数学 703 ※/◆ | 中学校数学1 | B5 316 | 613 | 令2 | 池田 敏和 一松 信 岡田 禎雄 <small>補註 哲郎 町田 一 氏 ほか15名</small> | | | |
| | | 2 | 数学 803 ※/◆ | 中学校数学2 | | | | B5 270 | 613 | 令2 |
| | | 3 | 数学 903 ※/◆ | 中学校数学3 | | | | B5 310 | 613 | 令2 |

| | | | | | | | | |
|-----------|---|------------------|---|-----------|-----|----|-------------------------------------|----------------|
| 17 教出 | 1 | 数学 704 ※/◆ | 中学数学 1 | B5 332 | 613 | 令2 | 坂井 裕 小谷 元子 ほか30名 | |
| | 2 | 数学 804 ※/◆ | 中学数学 2 | B5 280 | 613 | 令2 | | |
| | 3 | 数学 904 ※/◆ | 中学数学 3 | B5 306 | 613 | 令2 | | |
| 61 啓林館 | 1 | 数学 705 ※/◆ | 未来へひろがる数学 1 | B5 336 | 613 | 令2 | 岡本 和夫 森杉 馨 根本 博 永田 潤一郎 ほか129名 | |
| | 2 | 数学 805 ※/◆ | 未来へひろがる数学 2 | B5 264 | 613 | 令2 | | |
| | 3 | 数学 905 ※/◆ | 未来へひろがる数学 3 | B5 320 | 613 | 令2 | | |
| 104 数研 | 1 | 数学 706 ※/◆ | 日々の学びに数学的な見方・考え方を はたらかせる これからの 数学1 | B5 312 | 511 | 令2 | 岡部 恒治 ほか41名 | |
| | | 数学 707 ※/◆ | 見方・考え方がはたらき、問題解決の チカラが高まる これからの 数学1 探究ノート | B5 50 | | | | 102 |
| | 2 | 数学 806 ※/◆ | 日々の学びに数学的な見方・考え方を はたらかせる これからの 数学2 | B5 254 | 511 | 令2 | | 岡部 恒治 ほか40名 |
| | | 数学 807 ※/◆ | 見方・考え方がはたらき、問題解決の チカラが高まる これからの 数学2 探究ノート | B5 50 | | | | |
| | 3 | 数学 906 ※/◆ | 日々の学びに数学的な見方・考え方を はたらかせる これからの 数学3 | B5 312 | 511 | 令2 | | 岡部 恒治 ほか41名 |
| | | 数学 907 ※/◆ | 見方・考え方がはたらき、問題解決の チカラが高まる これからの 数学3 探究ノート | B5 58 | | | | |
| 116 日文 | 1 | 数学 708 ※/◆ | 中学数学1 | B5 324 | 613 | 令2 | 重松 敬一 小山 正孝 飯田 慎司 ほか38名 | |
| | 2 | 数学 808 ※/◆ | 中学数学2 | B5 254 | 613 | 令2 | | |
| | 3 | 数学 908 ※/◆ | 中学数学3 | B5 296 | 613 | 令2 | | |

理科 理科

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| | | | | | | | |
|-----------|---|------------------|---------------|-----------------|-----|----|--------------------------------------|
| 2 東書 | 1 | 理科 701 ※/◆ | 新しい科学1 | A4 変型 272 | 744 | 令2 | 梶田 隆幸 真行寺千佳子 永原 裕子 西原 寛 ほか132名 |
| | 2 | 理科 801 ※/◆ | 新しい科学2 | A4 変型 322 | 744 | 令2 | |
| | 3 | 理科 901 ※/◆ | 新しい科学3 | A4 変型 338 | 744 | 令2 | |
| 4 大日本 | 1 | 理科 702 ※/◆ | 理科の世界 1 | B5 294 | 744 | 令2 | 有馬 朗人 ほか68名 |
| | 2 | 理科 802 ※/◆ | 理科の世界 2 | B5 318 | 744 | 令2 | |
| | 3 | 理科 902 ※/◆ | 理科の世界 3 | B5 374 | 744 | 令2 | |
| 11 学図 | 1 | 理科 703 ※/◆ | 中学校科学1 | AB 274 | 744 | 令2 | 霜田 光一 森本 信也 ほか29名 |
| | 2 | 理科 803 ※/◆ | 中学校科学2 | AB 290 | 744 | 令2 | |
| | 3 | 理科 903 ※/◆ | 中学校科学3 | AB 282 | 744 | 令2 | |
| 17 教出 | 1 | 理科 704 ※/◆ | 自然の探究 中学理科 1 | AB 変型 320 | 744 | 令2 | 室伏 きみ子 養老 孟司 ほか31名 |
| | 2 | 理科 804 ※/◆ | 自然の探究 中学理科 2 | AB 変型 338 | 744 | 令2 | |
| | 3 | 理科 904 ※/◆ | 自然の探究 中学理科 3 | AB 変型 376 | 744 | 令2 | |
| 61 啓林館 | 1 | 理科 705 ※/◆ | 未来へひろがるサイエンス1 | AB 316 | 744 | 令2 | 大矢 禎一 鎌田 正裕 ほか146名 |
| | 2 | 理科 805 ※/◆ | 未来へひろがるサイエンス2 | AB 332 | 744 | 令2 | |
| | 3 | 理科 905 ※/◆ | 未来へひろがるサイエンス3 | AB 364 | 744 | 令2 | |

音楽 音楽(一般)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| | | | | | | | |
|----------|-----|------------------|--------------------|----------------|-----|----|----------------|
| 17 教出 | 1 | 音楽 701 ※/◆ | 中学音楽 1 音楽のおくりもの | A4 変型 92 | 250 | 令2 | 新実 徳英 ほか18名 |
| | 2・3 | 音楽 801 ※/◆ | 中学音楽 2・3上 音楽のおくりもの | A4 変型 92 | 248 | 令2 | |
| | | 音楽 802 ※/◆ | 中学音楽 2・3下 音楽のおくりもの | A4 変型 92 | 247 | 令2 | |
| 27 教芸 | 1 | 音楽 702 ※/◆ | 中学生の音楽 1 | A4 変型 98 | 250 | 令2 | 小原光一 ほか18名 |
| | 2・3 | 音楽 803 ※/◆ | 中学生の音楽 2・3上 | A4 変型 98 | 251 | 令2 | |
| | | 音楽 804 ※/◆ | 中学生の音楽 2・3下 | A4 変型 98 | 244 | 令2 | |

音楽 音楽(器楽合奏)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| | | | | | | | |
|----------|-----|------------------|---------------|-----------------|-----|----|---------------|
| 17 教出 | 1-3 | 器楽 751 ※/◆ | 中学器楽 音楽のおくりもの | A4 変型 106 | 277 | 令2 | 新実 徳英 ほか7名 |
| 27 教芸 | 1-3 | 器楽 752 ※/◆ | 中学生の器楽 | A4 変型 106 | 277 | 令2 | 小原光一 ほか18名 |

美術 美術

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| | | | | | | | |
|------------|-----|------------------|------------------|-----------------|-----|----|--|
| 9 開隆堂 | 1 | 美術 701 ※/◆ | 美術 1 発見と創造 | A4 変型 66 | 328 | 令2 | 大坪 圭輔 藤澤 英昭 柴田 和重 ほか44名 |
| | 2・3 | 美術 801 ※/◆ | 美術 2・3 探求と継承 | A4 変型 122 | 657 | 令2 | |
| 38 光村 | 1 | 美術 702 ※ | 美術 1 | A4 80 | 328 | 令2 | 酒井 忠康 ほか32名 |
| | 2・3 | 美術 802 ※ | 美術 2・3 | A4 104 | 657 | 令2 | |
| 116 日 文 | 1 | 美術 703 ※/◆ | 美術1 美術との出会い | A4 変型 74 | 328 | 令2 | 村上 尚徳 大橋 功 佐藤 賢司 川合 克彦 長澤 博昭 小泉 重 廣野 晃 ほか30名 |
| | 2・3 | 美術 803 ※/◆ | 美術2・3上 学びの実感と広がり | A4 変型 64 | 329 | 令2 | |
| | | 美術 804 ※/◆ | 美術2・3下 学びの探求と未来 | A4 変型 60 | 328 | 令2 | |

保健体育 保健体育

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|------------|-----------------|-------------------|------------|-------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 保体 701 ※/◆ | 新しい保健体育 | AB 206 | 421 | 令2 | 戸田 芳雄 ほか36名 |
| 4 大日本 | 1-3 | 保体 702 ※/◆ | 中学校保健体育 | B5 変型 196 | 421 | 令2 | 池田 延行 大津 一義 ほか30名 |
| 50 大修館 | 1-3 | 保体 703 ※/◆ | 最新 中学校保健体育 | AB 198 | 421 | 令2 | 友添秀則 衛藤隆 ほか24名 |
| 224 学 研 | 1-3 | 保体 704 ※/◆ | 中学保健体育 | AB 206 | 421 | 令2 | 森 昭三 佐伯 年詩雄 ほか32名 |

技術・家庭 技術・家庭(技術分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-----------------------------------|-----------------|-------------------|------------|--------------------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 技術 701 ※/◆ | 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology | AB 306 | 658 | 令2 | 田口 浩継 佐藤 文子 志村 結美 ほか78名 |
| 6 教 図 | 1-3 | 技術 702 ※/◆ | New技術・家庭 技術分野 明日を創造する | A4 変型 302 | 558 | 令2 | 中村 祐治 太田 達郎, 長南 裕志, 古川 稔 ほか45名 |
| | 1-3 | 技術 703 ※/◆ | New技術・家庭 技術分野 明日を創造する技術ハンドブック | A4 変型 42 | 100 | 令2 | |
| 9 開隆堂 | 1-3 | 技術 704 ※/◆ | 技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて | AB 302 | 658 | 令2 | 竹野 英敏 塩入 睦夫 ほか117名 |

技術・家庭 技術・家庭(家庭分野)

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 定 価 (円) | 検 定 済 年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|-----------------------------|-----------------|-------------------|------------|----------------------------------|
| 2 東 書 | 1-3 | 家庭 701 ※/◆ | 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して | AB 306 | 658 | 令2 | 佐藤 文子 志村 結美 田口 浩継 ほか55名 |
| 6 教 図 | 1-3 | 家庭 702 ※/◆ | New技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する | A4 変型 308 | 658 | 令2 | 伊藤 葉子 河村 美穂 ほか34名 |
| 9 開隆堂 | 1-3 | 家庭 703 ※/◆ | 技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生 | AB 302 | 658 | 令2 | 大竹 美登利 鈴木 真由子 綿引 伴子 ほか114名 |

外国語 英語

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| | | | | | | | |
|-----------|---|------------------|---------------------------------|-----------|-----|----|-------------------------------------|
| 2 東書 | 1 | 英語 701 ※/◆ | NEW HORIZON English Course 1 | A4 174 | 328 | 令2 | 笠島 準一 関 典明 小串 雅則 阿野 幸一 ほか128名 |
| | 2 | 英語 801 ※/◆ | NEW HORIZON English Course 2 | A4 166 | 328 | 令2 | |
| | 3 | 英語 901 ※/◆ | NEW HORIZON English Course 3 | A4 162 | 328 | 令2 | |
| 9 開隆堂 | 1 | 英語 702 ※/◆ | SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 | AB 172 | 328 | 令2 | 卯城 祐司 ほか53名 |
| | 2 | 英語 802 ※/◆ | SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 | AB 172 | 328 | 令2 | |
| | 3 | 英語 902 ※/◆ | SUNSHINE ENGLISH COURSE 3 | AB 164 | 328 | 令2 | |
| 15 三省堂 | 1 | 英語 703 ※/◆ | NEW CROWN English Series 1 | AB 186 | 328 | 令2 | 根岸 雅史 ほか39名 |
| | 2 | 英語 803 ※/◆ | NEW CROWN English Series 2 | AB 178 | 328 | 令2 | |
| | 3 | 英語 903 ※/◆ | NEW CROWN English Series 3 | AB 186 | 328 | 令2 | |

| | | | | | | | |
|-----------|---|------------------|------------------------------|-----------|-----|----|------------------------|
| 17 教出 | 1 | 英語 704 ※/◆ | ONE WORLD English Course 1 | AB 176 | 328 | 令2 | 本多 敏幸 金森 強 ほか22名 |
| | 2 | 英語 804 ※/◆ | ONE WORLD English Course 2 | AB 178 | 328 | 令2 | |
| | 3 | 英語 904 ※/◆ | ONE WORLD English Course 3 | AB 178 | 328 | 令2 | |
| 38 光村 | 1 | 英語 705 ※/◆ | Here We Go! ENGLISH COURSE 1 | AB 190 | 328 | 令2 | 太田 洋 ほか41名 |
| | 2 | 英語 805 ※/◆ | Here We Go! ENGLISH COURSE 2 | AB 190 | 328 | 令2 | |
| | 3 | 英語 905 ※/◆ | Here We Go! ENGLISH COURSE 3 | AB 190 | 328 | 令2 | |
| 61 啓林館 | 1 | 英語 706 ※/◆ | BLUE SKY English Course 1 | AB 158 | 328 | 令2 | 狩野 晶子 田尻 梧郎 ほか68名 |
| | 2 | 英語 806 ※/◆ | BLUE SKY English Course 2 | AB 166 | 328 | 令2 | |
| | 3 | 英語 906 ※/◆ | BLUE SKY English Course 3 | AB 150 | 328 | 令2 | |

特別の教科 道徳 道徳

※教科書の記号・番号欄の「※」は拡大教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)
 ※教科書の記号・番号欄の「◆」は学習者用デジタル教科書の発行予定があることを示す(はしがき参照)

| | | | | | | | |
|-----------|---|------------------|---------------------------|-----------|-----|----|-----------------------------|
| 2 東書 | 1 | 道徳 701 ※/◆ | 新訂 新しい道徳1 | AB 196 | 435 | 令2 | 渡邊 満 押谷 由夫 ほか62名 |
| | 2 | 道徳 801 ※/◆ | 新訂 新しい道徳2 | AB 204 | 435 | 令2 | |
| | 3 | 道徳 901 ※/◆ | 新訂 新しい道徳3 | AB 204 | 435 | 令2 | |
| 17 教出 | 1 | 道徳 702 ※/◆ | 中学道徳1 とびだそう未来へ | B5 218 | 435 | 令2 | 林 泰成 柳沼 良太 ほか23名 |
| | 2 | 道徳 802 ※/◆ | 中学道徳2 とびだそう未来へ | B5 202 | 435 | 令2 | |
| | 3 | 道徳 902 ※/◆ | 中学道徳3 とびだそう未来へ | B5 202 | 435 | 令2 | |
| 38 光村 | 1 | 道徳 703 ※/◆ | 中学道徳 1 きみが いちばん ひ かるとき | B5 197 | 435 | 令2 | 杉中 康平 田沼 茂紀 ほか24名 |
| | 2 | 道徳 803 ※/◆ | 中学道徳 2 きみが いちばん ひ かるとき | B5 205 | 435 | 令2 | |
| | 3 | 道徳 903 ※/◆ | 中学道徳 3 きみが いちばん ひ かるとき | B5 205 | 435 | 令2 | |
| 116 日文 | 1 | 道徳 704 ※/◆ | 中学道徳 あすを生きる 1 | B5 198 | 372 | 令2 | 越智 貢 島 恒生 吉澤 良保 ほか35名 |
| | 1 | 道徳 705 ※/◆ | 中学道徳 あすを生きる 1 道徳ノート | B5 42 | 63 | 令2 | |
| | 2 | 道徳 804 ※/◆ | 中学道徳 あすを生きる 2 | B5 198 | 372 | 令2 | |
| | 2 | 道徳 805 ※/◆ | 中学道徳 あすを生きる 2 道徳ノート | B5 42 | 63 | 令2 | |
| | 3 | 道徳 904 ※/◆ | 中学道徳 あすを生きる 3 | B5 198 | 372 | 令2 | |
| | 3 | 道徳 905 ※/◆ | 中学道徳 あすを生きる 3 道徳ノート | B5 42 | 63 | 令2 | |
| 224 学研 | 1 | 道徳 706 ※/◆ | 新・中学生の道徳 明日への扉 1 | AB 186 | 435 | 令2 | 永田 繁雄 ほか33名 |
| | 2 | 道徳 806 ※/◆ | 新・中学生の道徳 明日への扉 2 | AB 198 | 435 | 令2 | |
| | 3 | 道徳 906 ※/◆ | 新・中学生の道徳 明日への扉 3 | AB 198 | 435 | 令2 | |

| 発行者 の番号 ・略称 | 使用 学年 | 教科書 の記号 ・番号 | 書 名 | 判型 ページ数 | 予 定 価 (円) | 検定 済年 | 著 作 者 |
|-------------------|----------|-------------------|--------------------|------------|--------------|----------|----------------------------------|
| 232 廣あひづき | 1 | 道徳 707 ※/◆ | 中学生の道徳 自分を見つめる1 | AB 186 | 323 | 令2 | 横山 利弘 七條 正典 柴原 弘志 ほか18名 |
| | 1 | 道徳 708 ※/◆ | 中学生の道徳ノート 自分を見つめる1 | AB 52 | 112 | 令2 | |
| | 2 | 道徳 807 ※/◆ | 中学生の道徳 自分を考える2 | AB 170 | 323 | 令2 | |
| | 2 | 道徳 808 ※/◆ | 中学生の道徳ノート 自分を考える2 | AB 52 | 112 | 令2 | |
| | 3 | 道徳 907 ※/◆ | 中学生の道徳 自分をのぼす3 | AB 166 | 323 | 令2 | |
| | 3 | 道徳 908 ※/◆ | 中学生の道徳ノート 自分をのぼす3 | AB 52 | 112 | 令2 | |
| 233 日科 | 1 | 道徳 709 ※/◆ | 道徳 中学1 生き方から学ぶ | B5 194 | 435 | 令2 | 白木 みどり ほか21名 |
| | 2 | 道徳 809 ※/◆ | 道徳 中学2 生き方を見つめる | B5 194 | 435 | 令2 | |
| | 3 | 道徳 909 ※/◆ | 道徳 中学3 生き方を創造する | B5 194 | 435 | 令2 | |

発行者一覧(注:(支)は支社・支店)

| 発行者 の番号 ・略称 | 発 行 者 | 郵便番号 | 住 所 | 電 話 番 号 | 発行 教科書 の種別 |
|-------------------|--------------|----------------------|---|-------------------------------------|------------------|
| 2 東 書 | 東京書籍株式会社 | 114-8524 | 東京都北区堀船2の17の1 | 03(5390)7200(代) | 小中高 |
| 4 大日本 | 大日本図書株式会社 | 112-0012 | 東京都文京区大塚3の11の6 | 03(5940)8670(代) | 小中 |
| 6 教 図 | 教育図書株式会社 | 101-0052 | 東京都千代田区神田小川町3の3の2 | 03(3233)9100(代) | 中高 |
| 9 開隆堂 | 開隆堂出版株式会社 | 113-8608 | 東京都文京区向丘1の13の1 | 03(5684)6111(代) | 小中高 |
| 11 学 図 | 学校図書株式会社 | 114-0001 | 東京都北区東十条3の10の36 | 03(5843)9430 | 小中 |
| 15 三省堂 | 株式会社三省堂 | 101-8371 | 東京都千代田区神田三崎町2の22の14 | 03(3230)9411 | 小中高 |
| 17 教 出 | 教育出版株式会社 | 135-0063 | 東京都江東区有明3の4の10 TFTビル西館 | 03(5579)6278(代) | 小中高 |
| 27 教 芸 | 株式会社教育芸術社 | 171-0051 | 東京都豊島区長崎1の12の15 | 03(3957)1175(代) | 小中高 |
| 38 光 村 | 光村図書出版株式会社 | 141-8675 | 東京都品川区上大崎2の19の9 | 03(3493)2111(代) | 小中高 |
| 46 帝 国 | 株式会社帝国書院 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町3の29 | 03(3262)0834 | 小中高 |
| 50 大修館 | 株式会社大修館書店 | 113-8541 | 東京都文京区湯島2の1の1 | 03(3868)2211(大代) | 中高 |
| 61 啓林館 | 株式会社新興出版社啓林館 | 543-0052 113-0023 | 大阪府大阪市天王寺区大道4の3の25 (支)東京都文京区向丘2の3の10 | 06(6779)1531(大代) 03(3814)2151(代) | 小中高 |
| 81 山 川 | 株式会社山川出版社 | 101-0047 | 東京都千代田区内神田1の13の13 | 03(3293)8131(代) | 中高 |
| 104 数 研 | 数研出版株式会社 | 101-0052 | 東京都千代田区神田小川町2の3の3 | 03(5283)6001(代) | 中高 |
| 116 日 文 | 日本文教出版株式会社 | 558-0041 165-0026 | 大阪府大阪市住吉区南住吉4の7の5 (支)東京都中野区新井1の2の16 | 06(6692)1261(代) 03(3389)4611(代) | 小中高 |
| 224 学 研 | 株式会社学研教育みらい | 141-8416 | 東京都品川区西五反田2の11の8 | 03(6431)1151(代) | 小中 |
| 225 自由社 | 株式会社自由社 | 112-0005 | 東京都文京区水道2の6の3 | 03(5981)9170(代) | 中 |
| 227 育鵬社 | 株式会社育鵬社 | 105-0023 | 東京都港区芝浦1の1の1浜松町ビルディング10階 | 03(6368)8899 | 中 |
| 229 学び舎 | 株式会社学び舎 | 190-0022 | 東京都立川市錦町3丁目1番3の605 | 042(512)5960 | 中 |
| 232 廣あかつき | 廣済堂あかつき株式会社 | 176-0021 | 東京都練馬区貫井4の1の11 | 03(3825)9188 | 小中 |
| 233 日科 | 日本教科書株式会社 | 101-0051 | 東京都千代田区神田神保町1-12 | 03(3518)6345 | 中 |

中学校用教科書目録

(令和3年度使用)

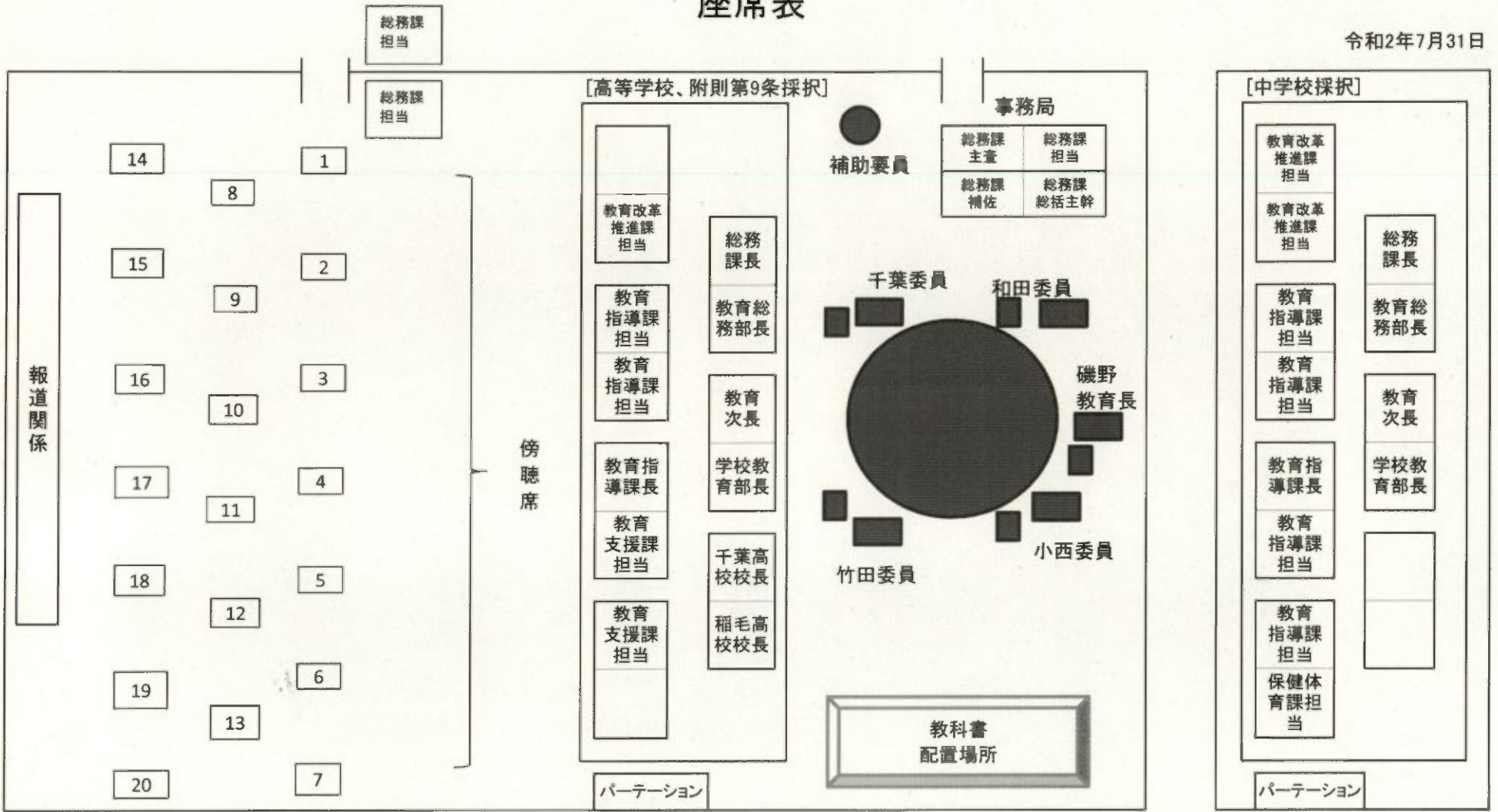
令和2年4月17日 印刷

令和2年4月24日 発行

文部科学省

座席表

令和2年7月31日



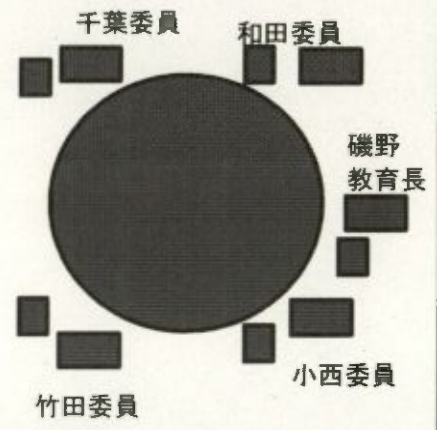
[高等学校、附則第9条探択]

[中学校探択]

事務局

| | |
|-----------|-------------|
| 総務課 主査 | 総務課 担当 |
| 総務課 補佐 | 総務課 総括主幹 |

補助要員



教科書
配置場所

傍聴席

報道関係

パーティション

パーティション

